

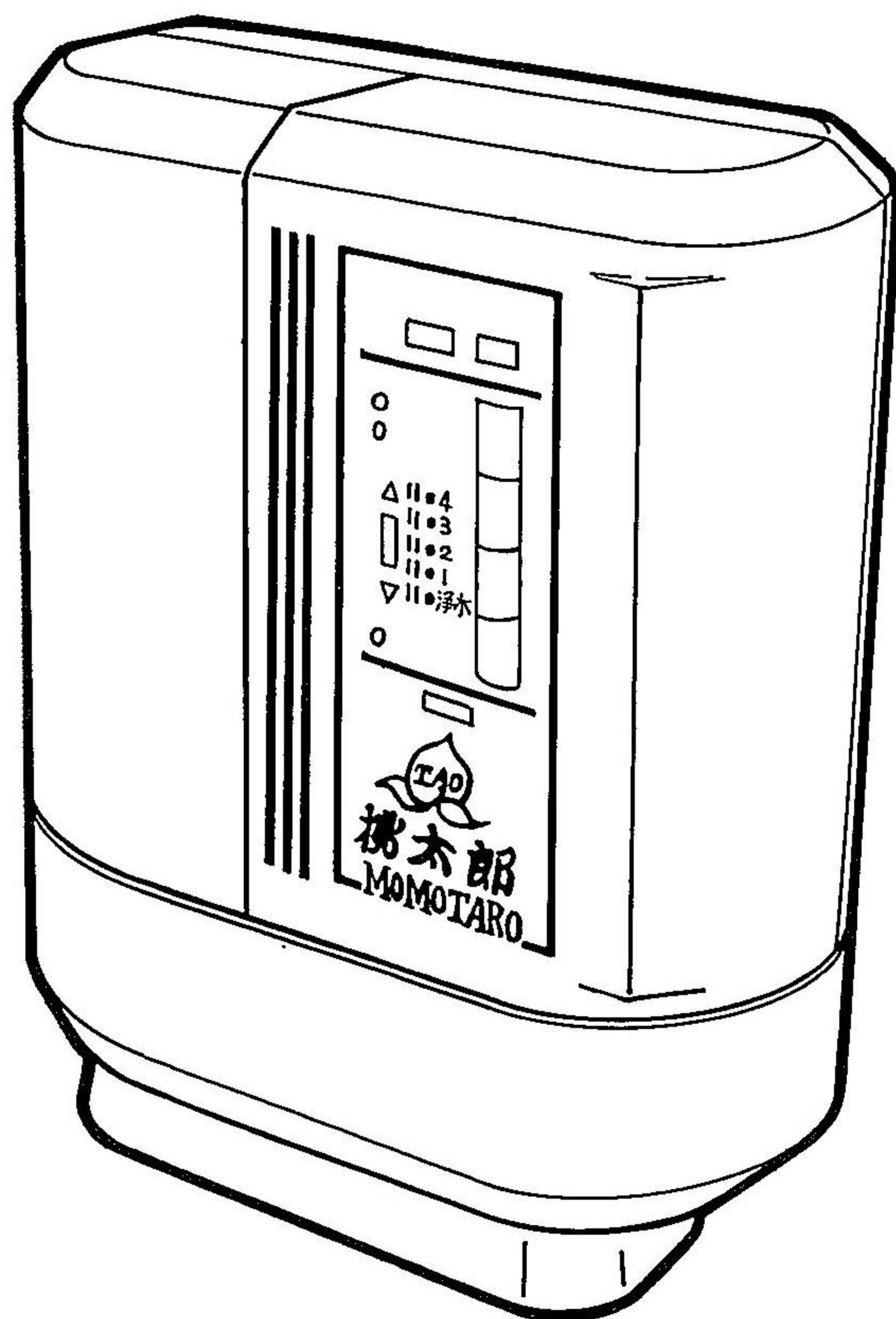
取扱説明書

医療用電解水生成器 FR-2000

桃太郎

MOMOTARO

—FR-2000—



このたびは当社商品をお買い求めいただきましてありがとうございます。

本品を末永くご愛用して頂くため、この説明書をよく読まれたうえ皆様の健康、日常生活に充分お役立てください。

アルカリ性電解水

効能効果

胃腸内異常発酵・胃酸過多・慢性下痢・消化不良・制酸

利用方法

- 1日1～2リットル程度の飲用をおすすめします。
- お茶、紅茶、ウイスキーの水割りなどにお使いください。
- 調理用、製氷用、炊飯用などにもご利用ください。

目次

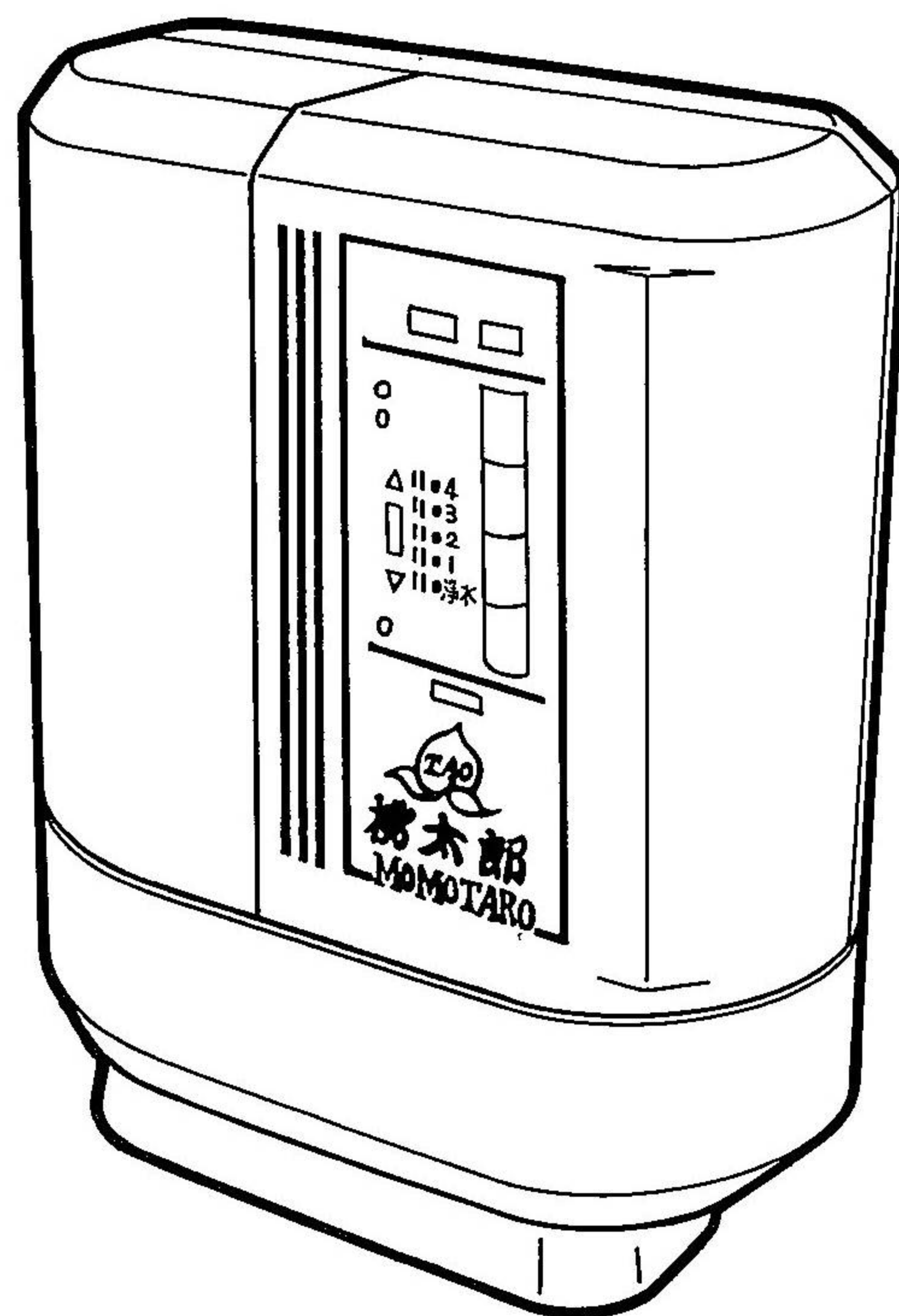
アルカリ性電解水・酸性電解水 効能効果、利用方法とご注意	①
本体各部の名称	③
操作パネルの名称とはたらき	④
取付方法	
取付上の注意	⑤
分岐水栓の取付方法	⑥
本体のホース接続	⑧
壁掛けとして本体を設置する場合	⑧
ご使用方法	⑨
浄水用カートリッジの取付と交換方法	⑫
グリセロリン酸カルシウムの補給	⑬
PHの測定方法	⑭
ヒューズの交換方法	⑭
故障と判断される前に	⑮
ご使用上の注意	⑰
仕様	⑱



酸性電解水の効能効果、利用方法とご注意

ご注意

- 初めて利用される方は慣れるまで、PHレンジ1で使用し、一日にコップ1～2杯にしてください。
- 初めから、または不慣れな方が電解の強いアルカリ性電解水を利用されますと、まれに下痢や便秘をしたり湿疹を生じたりしますので、低いPHレンジでご利用ください。
- PH値の確認は、付属のPH測定液でご確認ください。PH値が高い程、紺～紫色になります。
- 医薬品をアルカリ性電解水で飲用される場合、無酸症の方が飲用される場合は、医師の指示を受けて飲用してください。飲用していて体に異常を感じた場合は、医師または薬剤師にご相談、指示を受けてください。



酸性電解水

効能効果

アストリンゼント効果（お肌をひきしめる作用があります。）

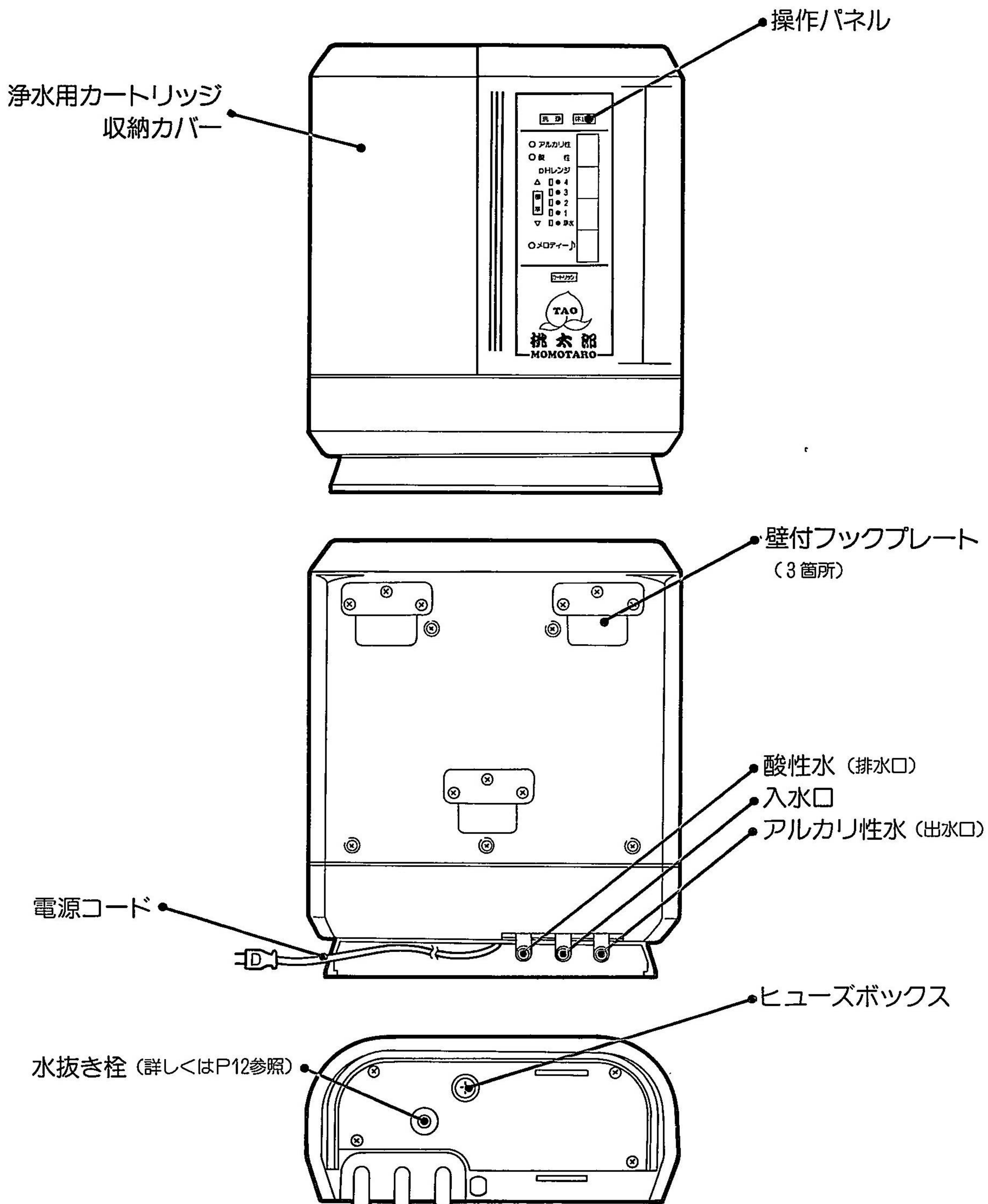
利用方法

- 美容効果のあるアストリンゼント（化粧水）としてご利用下さい。
- 入浴後、洗顔後、ヒゲ剃り後のアストリンゼントとしてご利用下さい。

ご注意

- お肌に合わない場合はご使用を中止し、医師にご相談ください。
- 飲用水として、ご使用にならないでください。

本体各部の名称



操作パネルの名称とはたらき

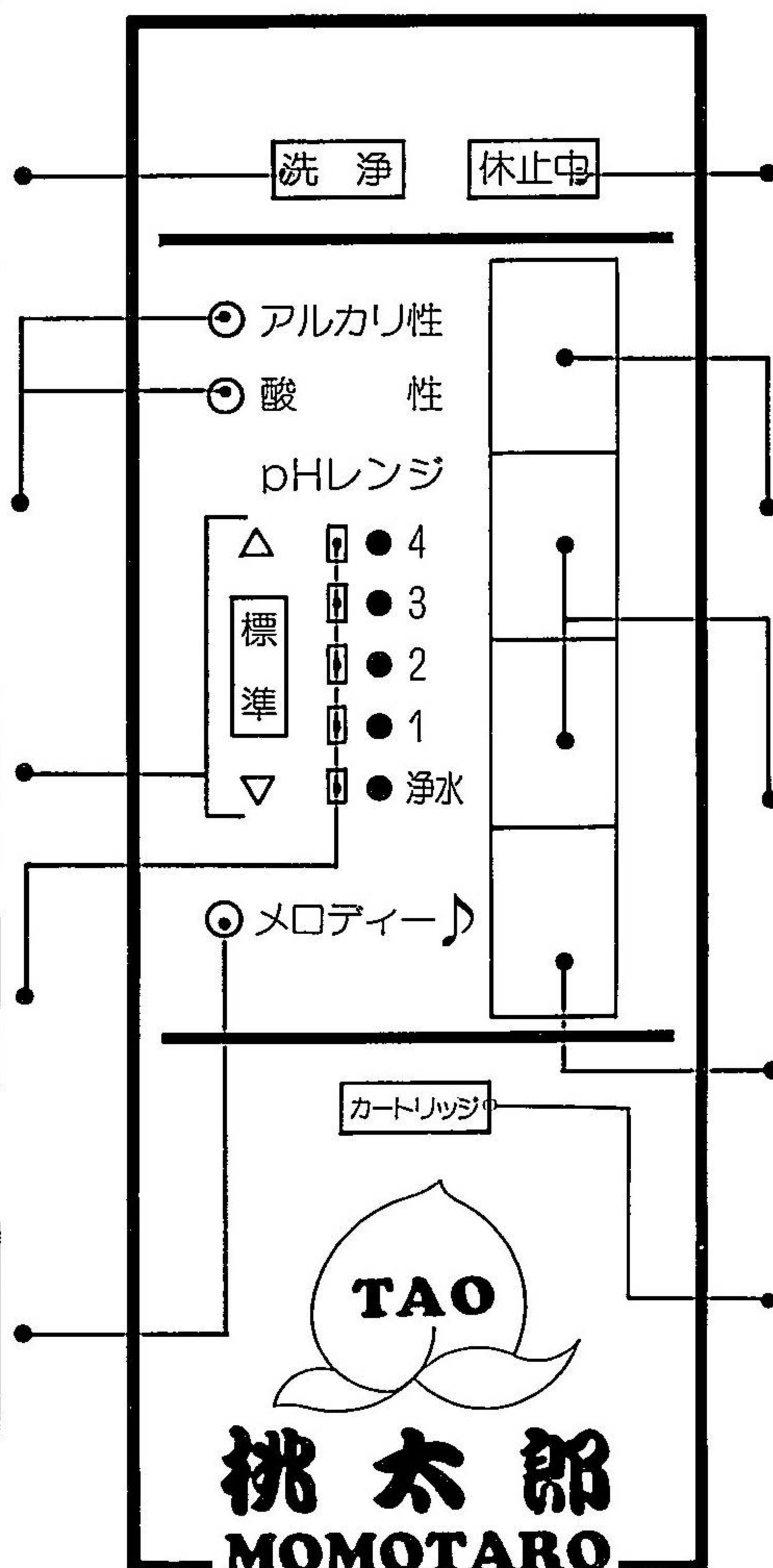
洗浄表示ランプ
電解槽の洗浄を点灯表示します。洗浄は通水後に自動的に行い、終了後は消灯します。

アルカリ性/酸性表示ランプ
アルカリ性電解水、酸性電解水のご使用に合わせて点灯します。

通水量表示ランプ
PHレンジ設定に適した通水量であるかを表示します。

PHレンジ表示ランプ
電解の強弱を選択し、その強さが表示されます。

メロディーランプ
点灯時、酸性電解水を使用するとメロディーが流れます。



休止中ランプ
安全装置が働いたときに点灯します。

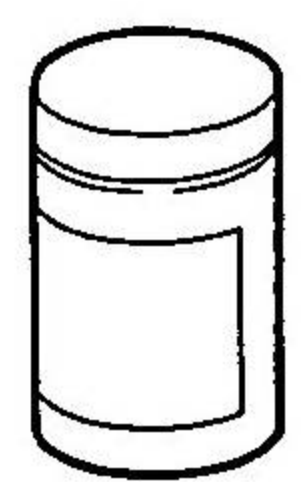
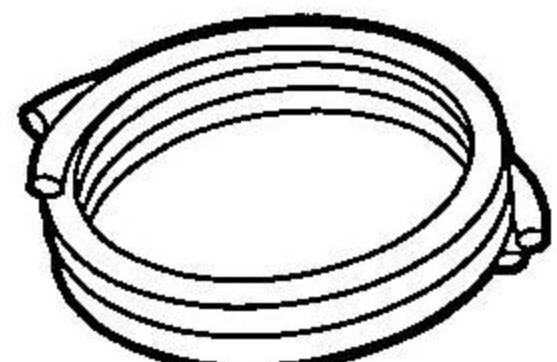
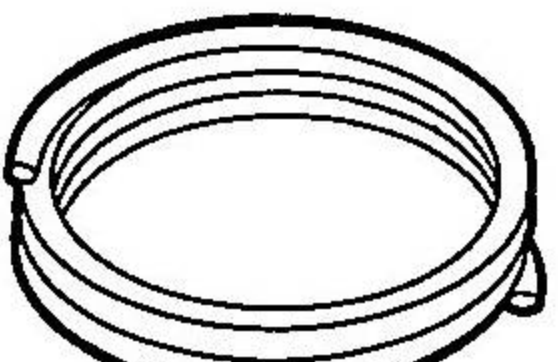
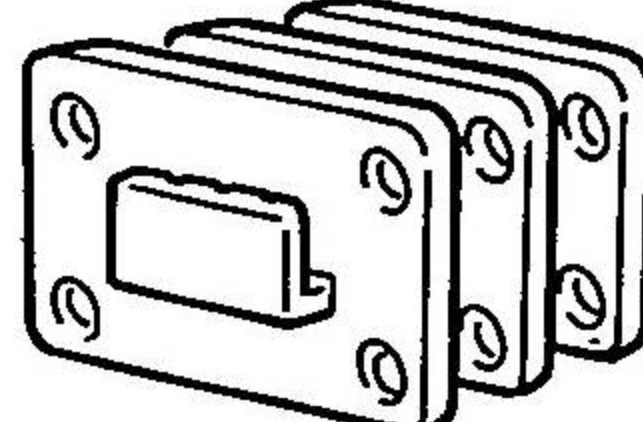
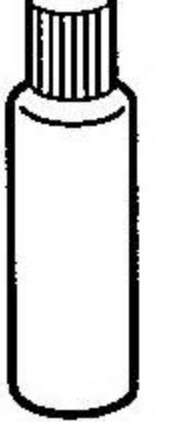
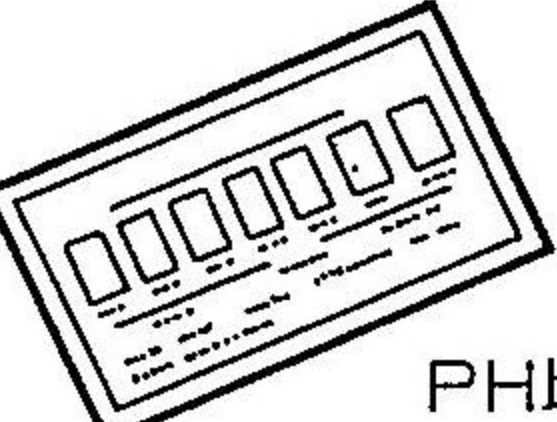
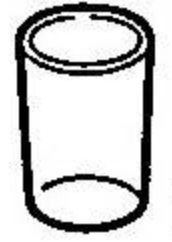
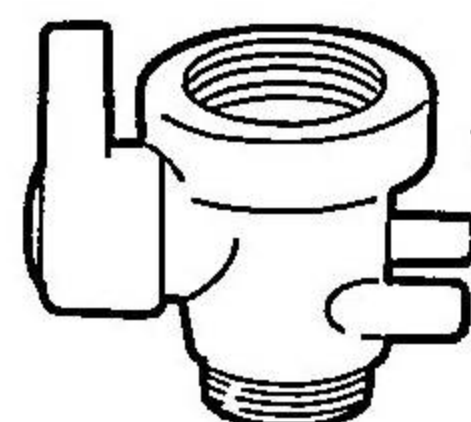
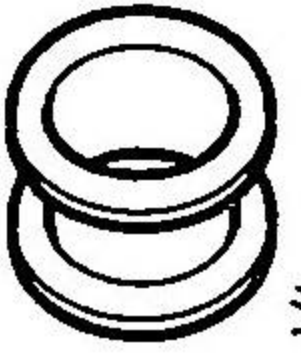
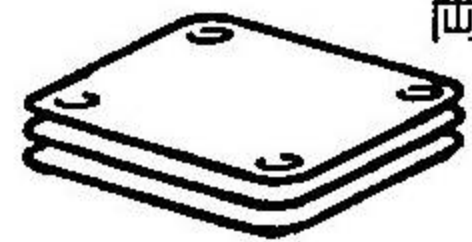
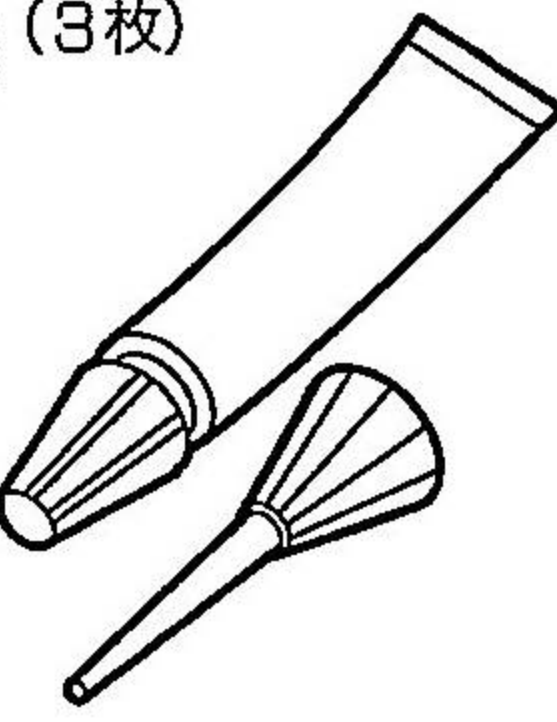
切り換えスイッチ
電解水のアルカリ性、酸性を切り換えます。ご使用に合わせてアルカリ性電解水、酸性電解水が得られます。

PHレンジ設定スイッチ
PHレンジ設定
●電解の強度を切り換えます。
●浄水を選択できます。

メロディースイッチ
酸性電解水使用時に「メロディーを流す」または「流さない」を切り換えるボタンです。

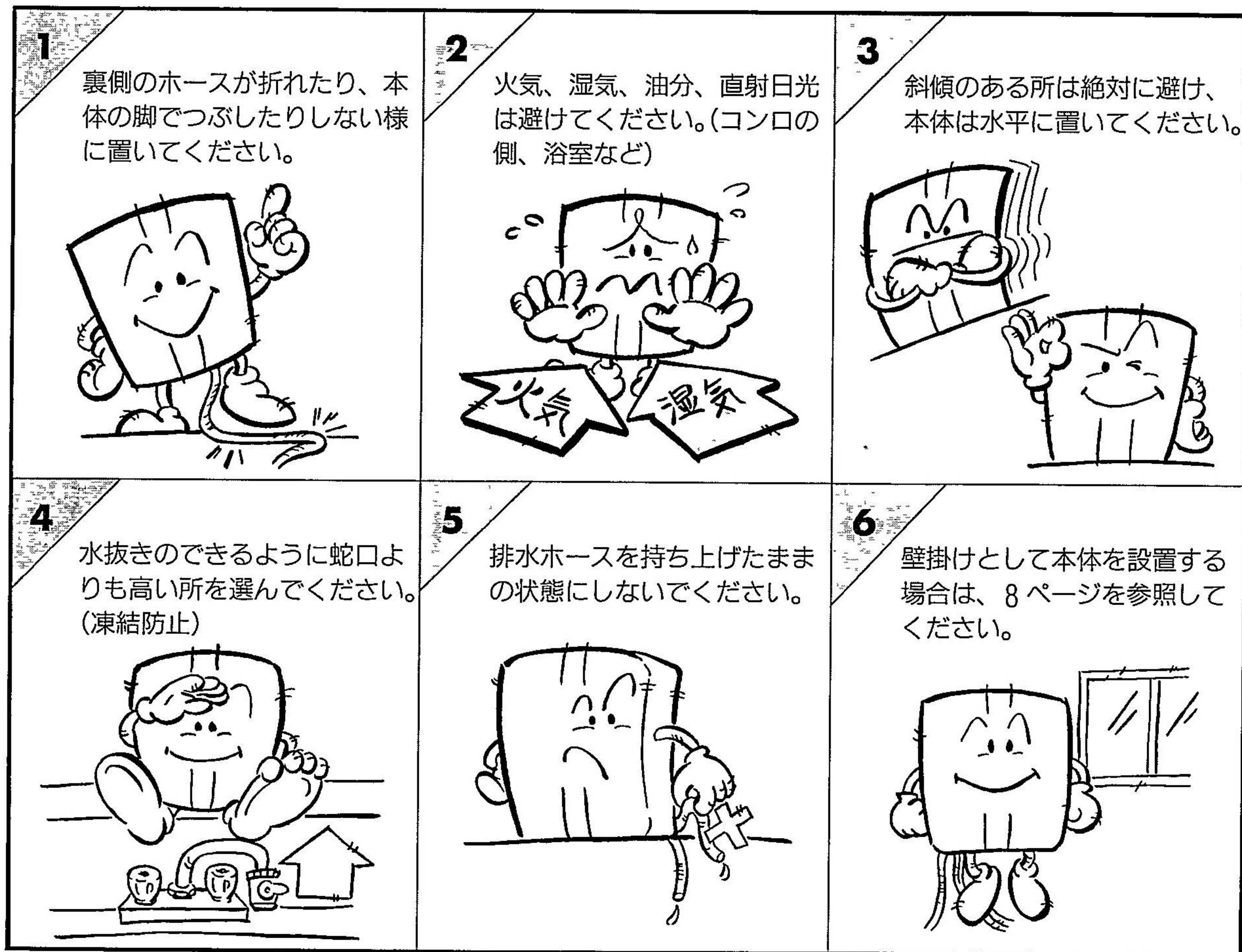
カートリッジ交換警告ランプ
浄水用カートリッジの交換準備時期に点滅し、交換時期に点灯します。

付属品

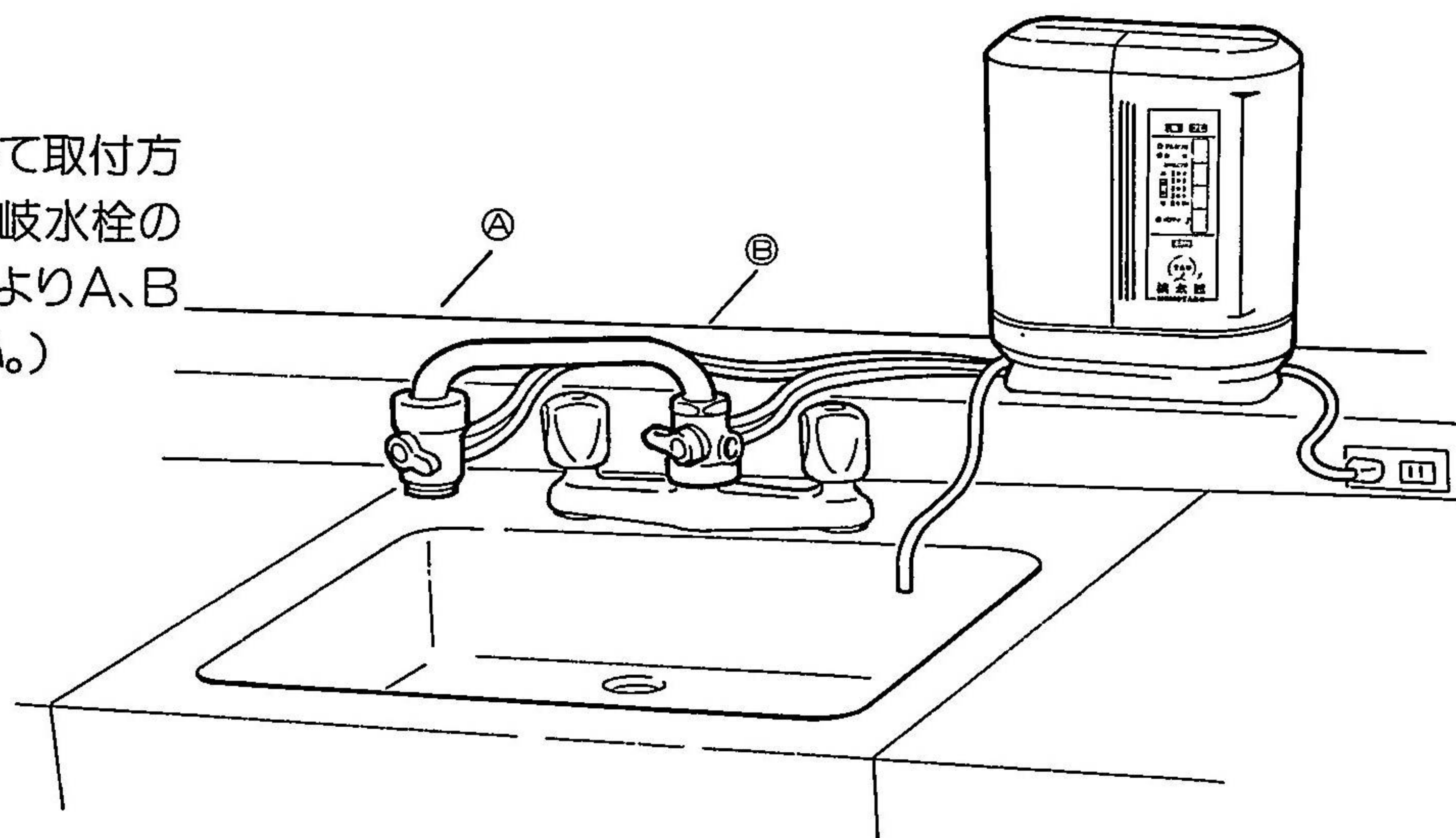
 グリセロリン酸カルシウム	 接続2連ホース×1m (入出水用)  接続ホース×1m (排水用)  ホースバンド (5個)	壁掛けフックセット (別売)  壁掛けフック (3個)
 PH測定液 (アクアチェック)  PH比色紙表  測定容器	 分岐水栓  泡沫金具  シールテープ  スリーブ (ネジ込み式) (分岐水栓に取付けてあります)  アタッチメント (8種)	 両面テープ (3枚)  フック用クギ (4本)  シリコンチューブ

取付方法

■次の注意事項をお守りください。



右図を基本パターンとして取付方法を説明いたします。(分岐水栓の取付は水道栓の仕様によりA、Bどちらかをお選びください。)



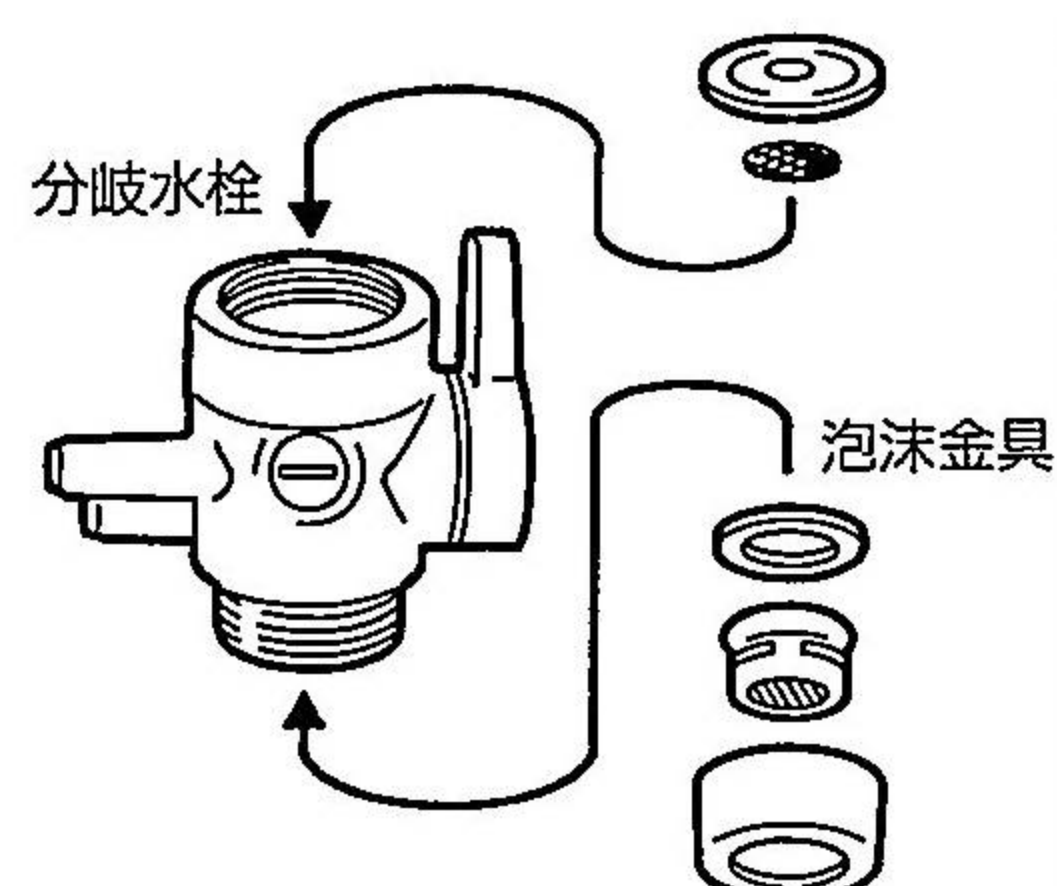
●分岐水栓の取付方法

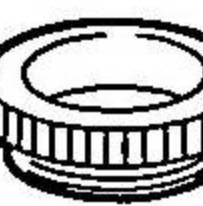
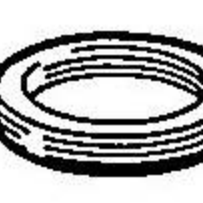
(蛇口によって取付けられない場合は販売店にご相談ください。)

水道蛇口のコックは必ず締めてから作業を行ってください。

下図のように、黒いパッキンとステンレス・メッシュをいったん取りはずして、ステンレス・メッシュを所定のミゾにはめ込んでからパッキンをしっかり押し込んでください。

配送の際にステンレス・メッシュがズレている場合があります。このままの状態に分岐水栓の取付けを行いますと、水もれの原因となります。



A		外ネジ用 M22×P1.25 ※国内製蛇口用
B		外ネジ用 M22×P1.00 ※外国製蛇口用
C		内ネジ用 M23×P1.25 ※国内製蛇口用
D		内ネジ用 M24×P1.00 ※外国製蛇口用
E		丸形用Cリング Cリング16mm
F		丸形用Cリング Cリング19mm
G		締付キャップ
H		アダプターリング

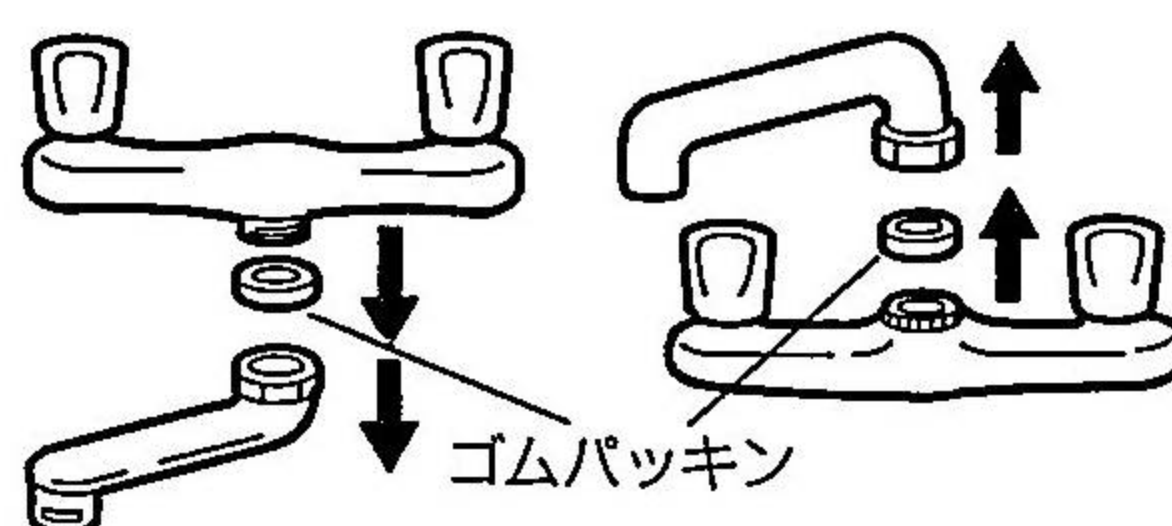
A、B、C、Dは、コインで取付け可能です。
G、Hは分岐水栓に取付けてありますので
はずしてご使用ください。

中間に取付ける場合

1

既設の吐水パイプを外します。

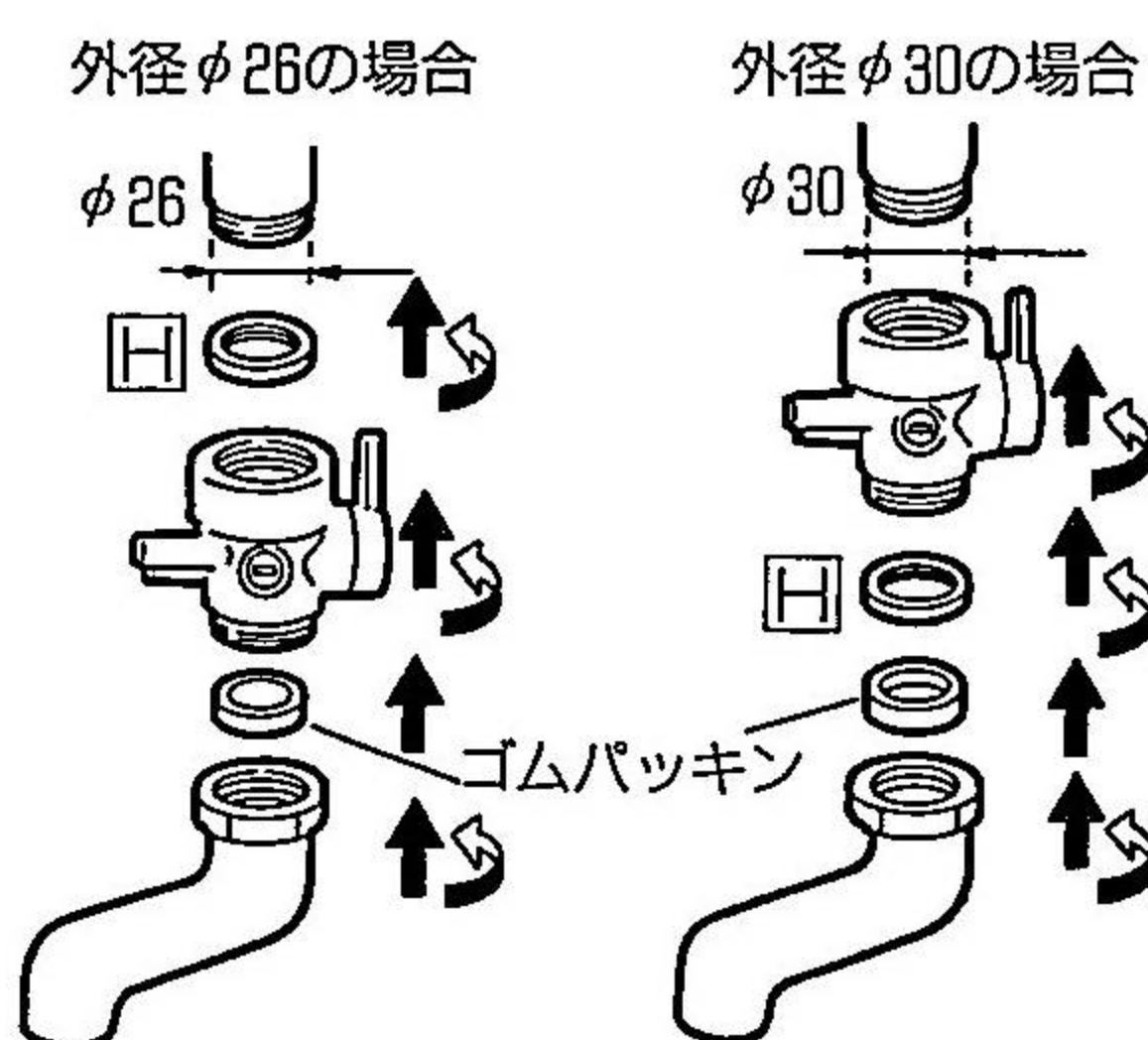
この時ゴム・パッキンが蛇口の中に残ることがありますので、必ず取り外してください。



蛇口の大きさを確かめてから、φ26の場合とφ30の場合のどちらかの方法を選びます。(その他別売オプション部品あり。)

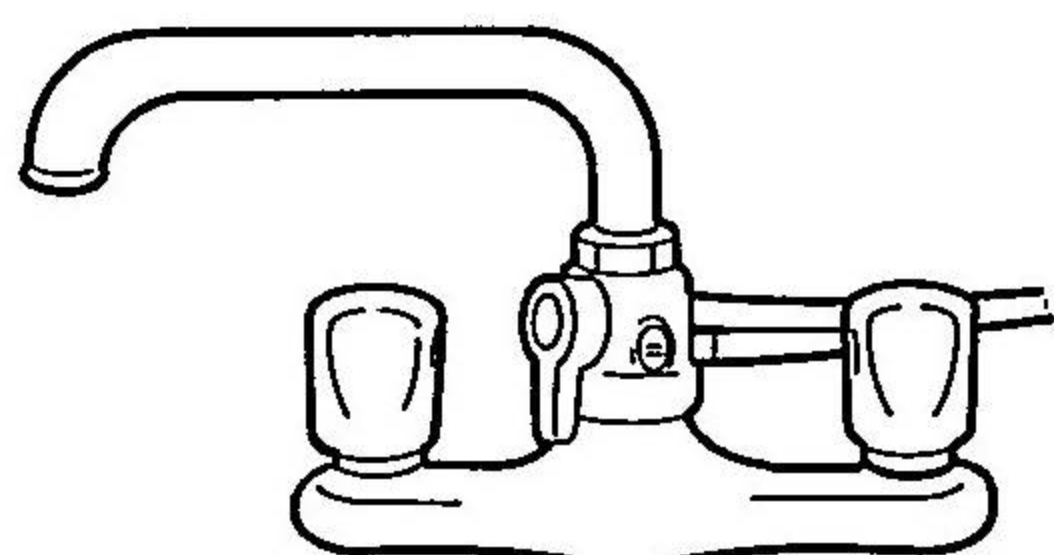
2

分岐水栓を蛇口にねじ込み、新しいゴムパッキンを分岐水栓の中に入れてから外した既設のパイプを取付けます。(アダプターリングH)



分岐水栓を取付けた時、分岐水栓のレバーが使用しづらい位置に向いてしまう場合は、取付け部分にシールテープを巻き付けて向きを調節してください。

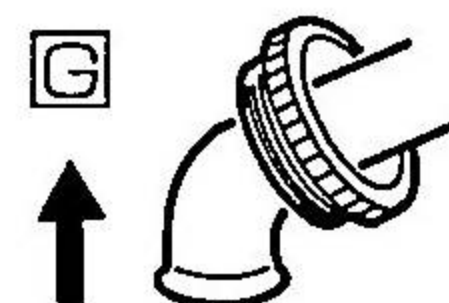
完成図



先のふくらんだ丸パイプの場合

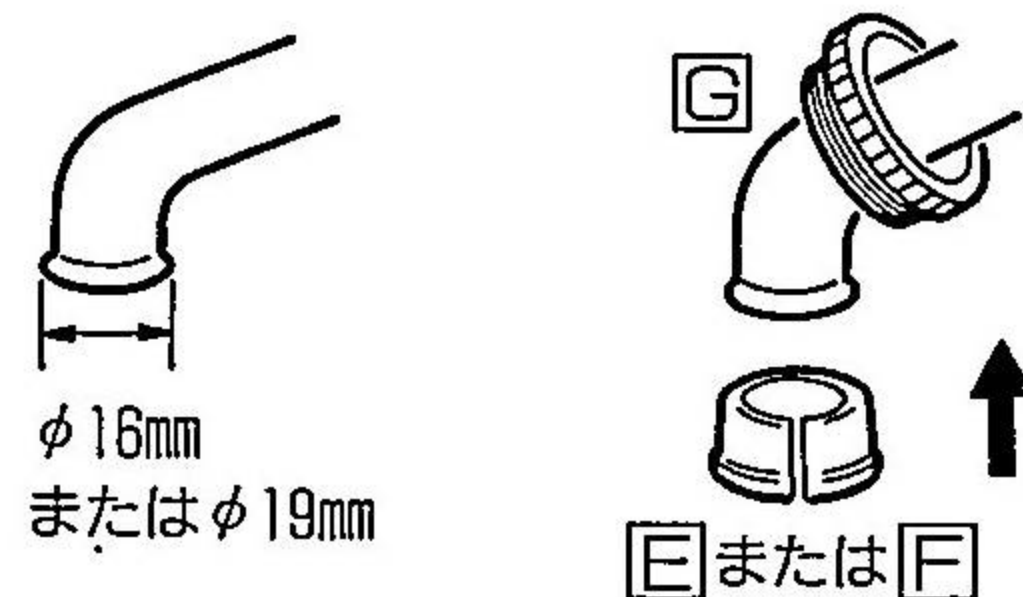
1

締付けキャップ(G)をパイプに通します。



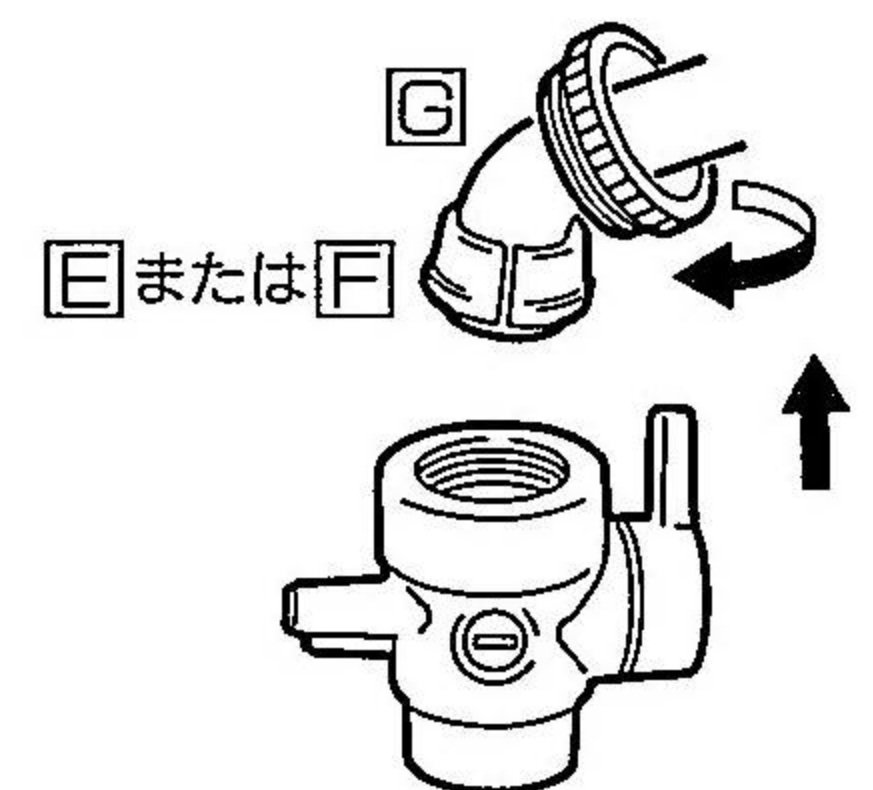
2

蛇口の大きさに合わせE(φ16mm用)またはF(φ19mm用)のどちらかを選び、パイプに通します。

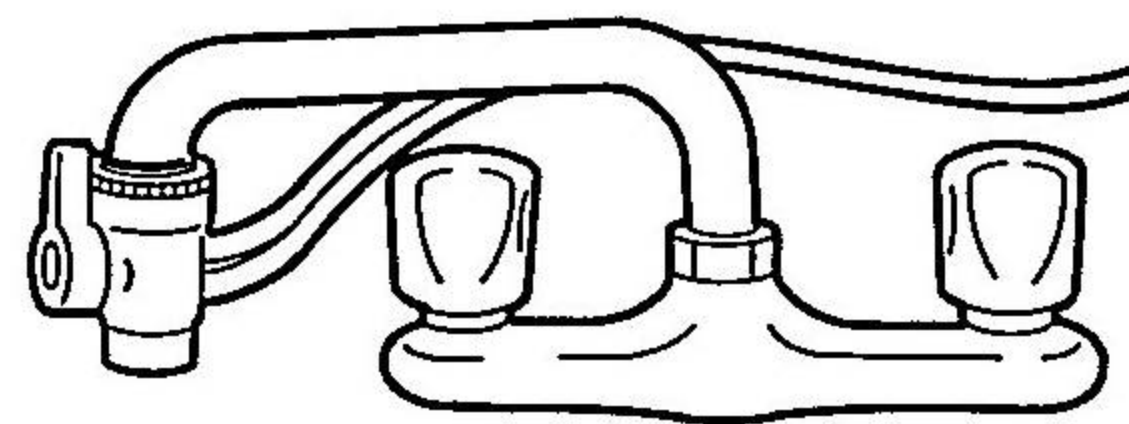


3

分岐水栓を水平にして、締付キャップ(G)をプライヤー等で強く締め付けます。



完成図

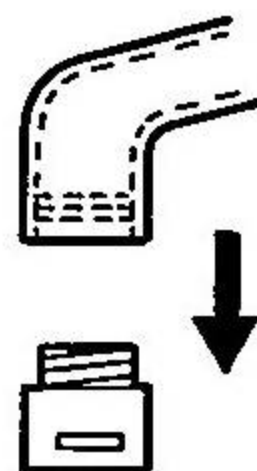
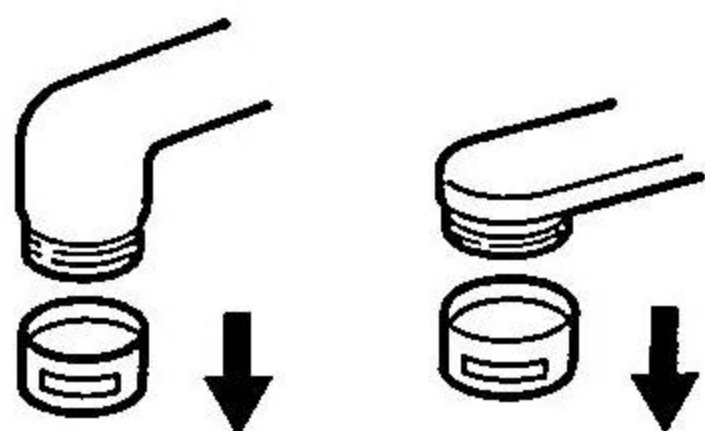


泡沫キャップの付いたパイプの場合

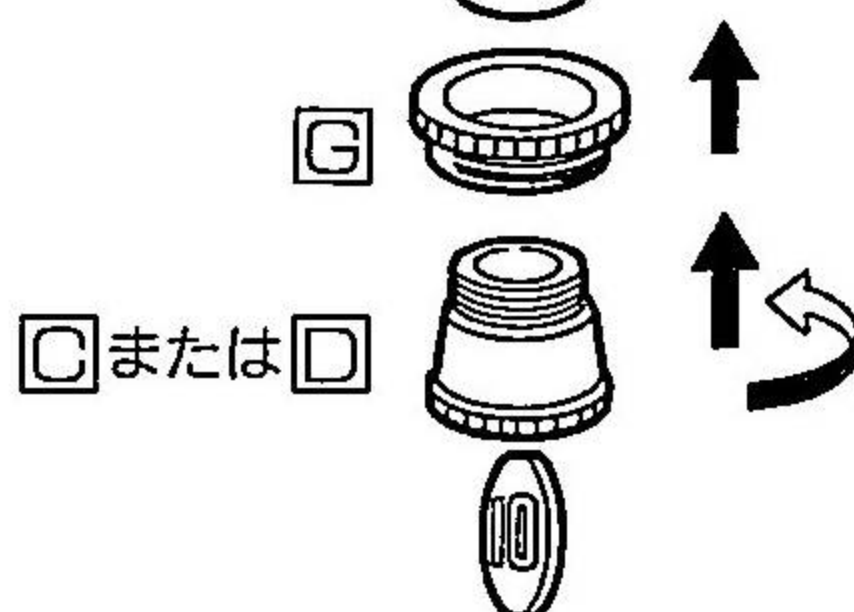
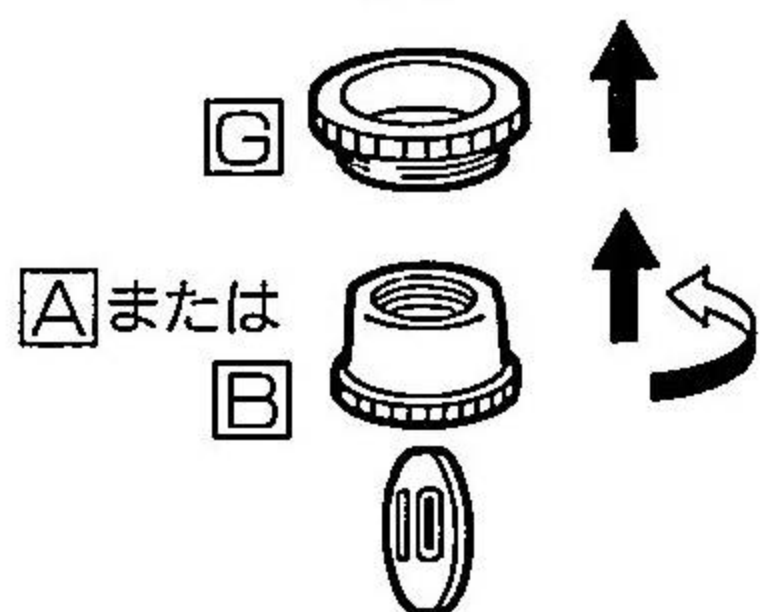
外ネジの場合

内ネジの場合

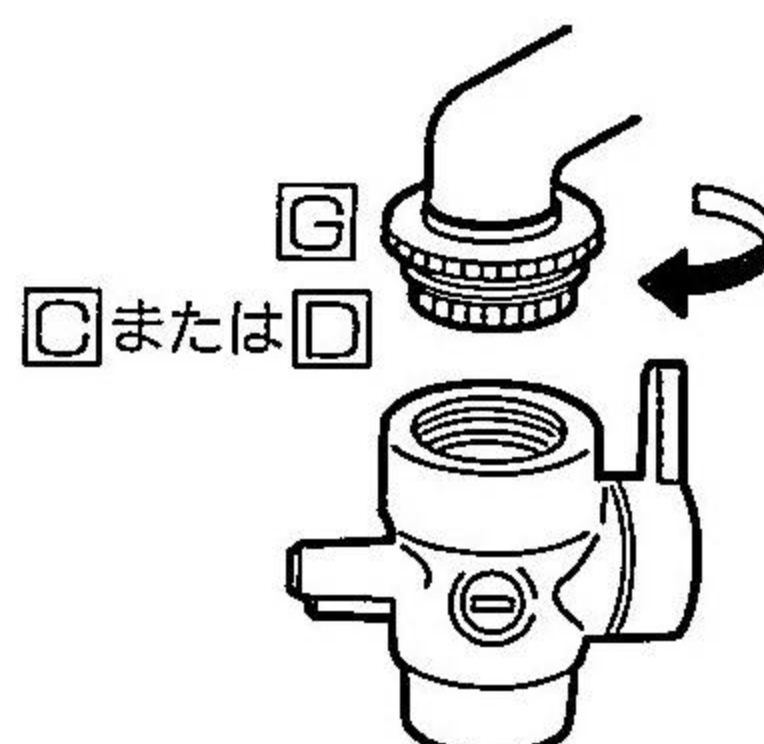
1 泡沫金具一式を取り外します。



2 締付キャップGを通して、外ネジ用 (AまたはB)・内ネジ用 (CまたはD) を図のようにコイン等でしっかりねじ込みます。

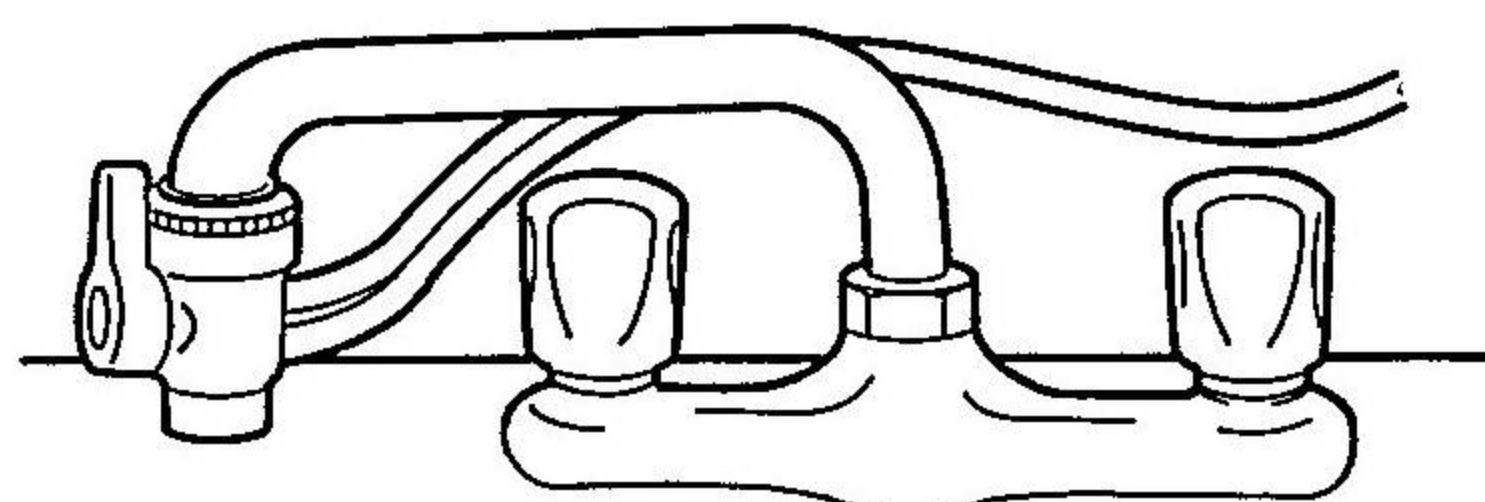


3 分岐水栓を下から水平にして、締付キャップ(G)を回して取付けます。



分岐水栓を取付けた時、分岐水栓のレバーが使用しづらい位置に向いてしまう場合は、取付け部分にシールテープを巻き付けて向きを調節してください。

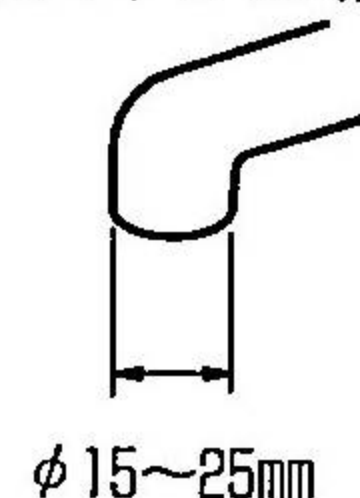
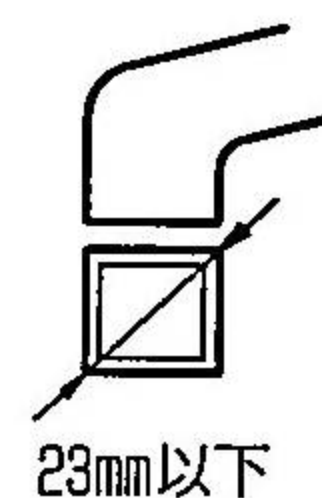
完成図



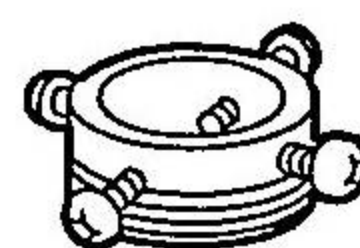
その他の蛇口の場合

角パイプの場合

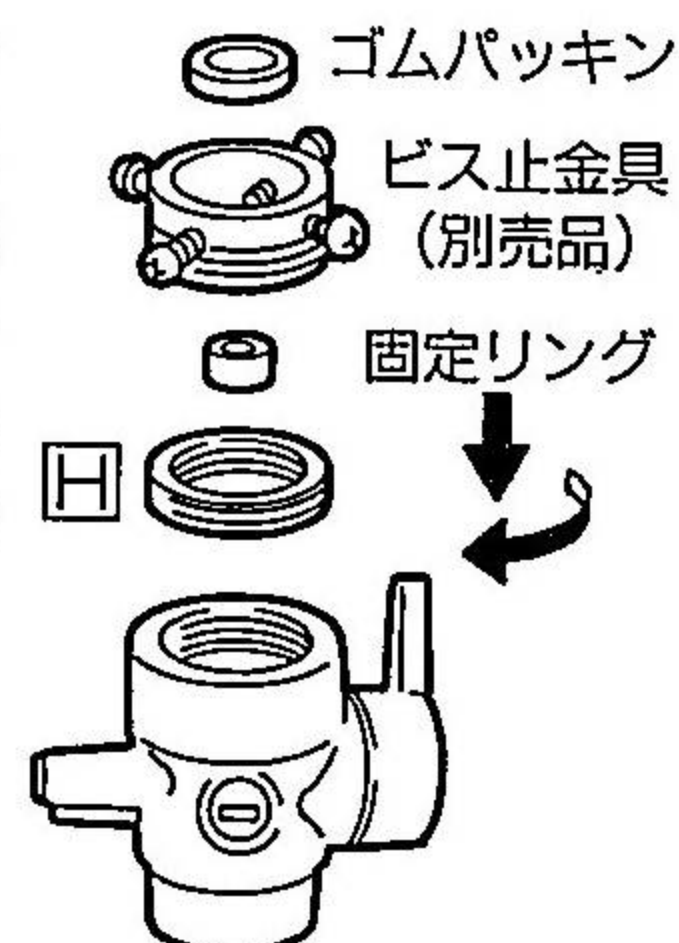
先のストレートな丸パイプの場合



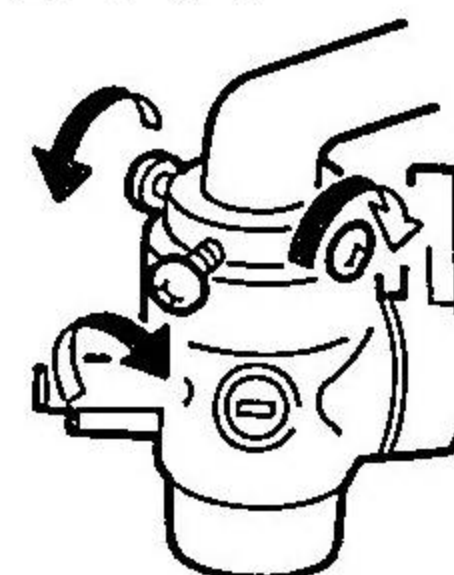
別売のアタッチメントをご購入ください。



1 アダプターリング(H)を分岐水栓にそえて、専用アタッチメント(別売品)をあて2~3回転締めます。



2 蛇口の先端を分岐水栓のパッキンに押しつけるようにして、4本のビスを均等に固定します。



完成図



※ビス固定後1/4~1/2回転程度締付け、蛇口先端とパッキンを完全に密着させます。

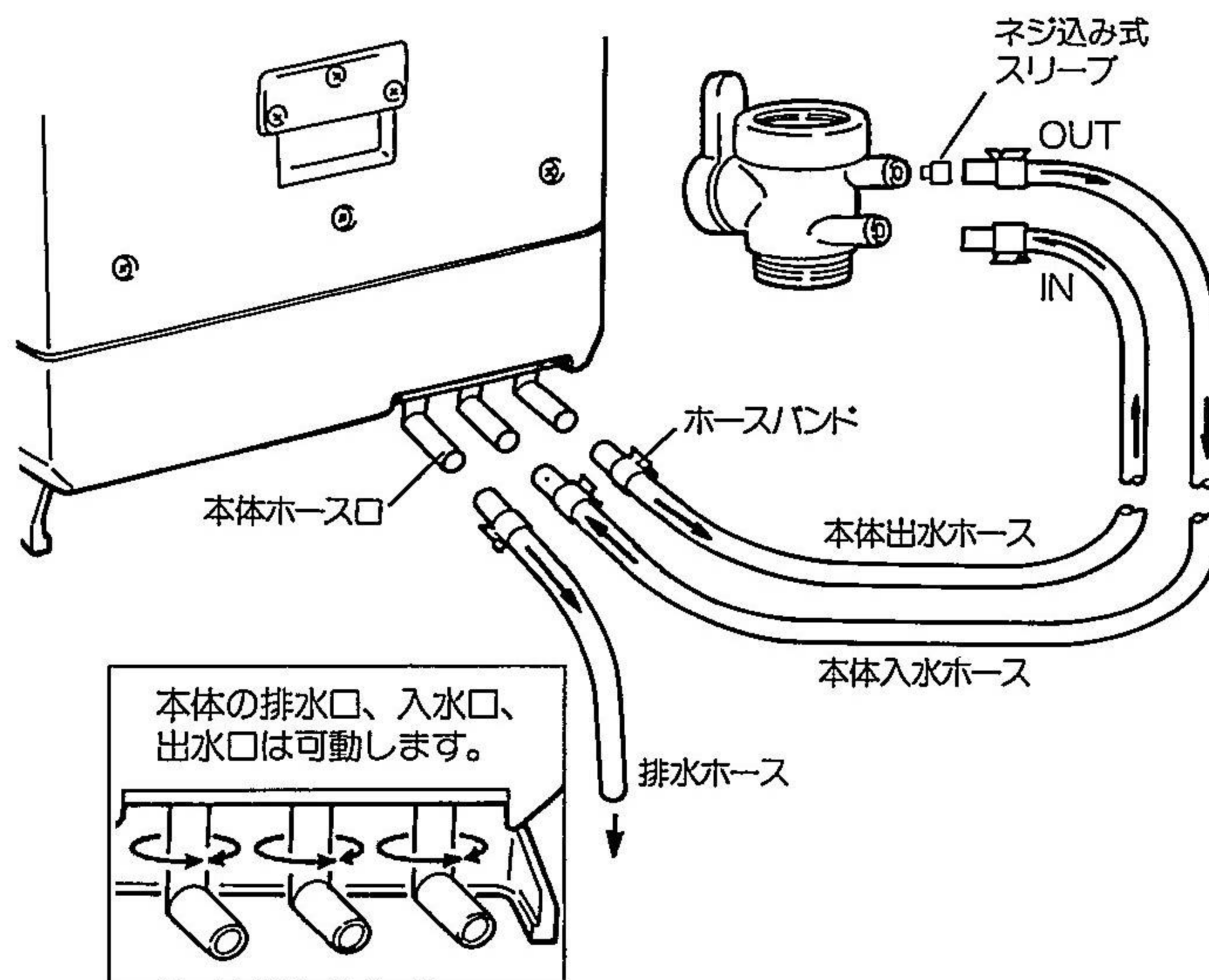
●本体のホース接続

給水用ホースが折れ曲ったり、ねじれたりしないように注意し、分岐水栓のホース口までの距離に合わせてホースの長さを切り、ホースにホースバンドをはめ込んでください。

分岐水栓のホース口にホースを根元まで差し込み、ホースバンドで固定してください。本体のホース口に取り付けるときも同様にしてください。

(注：水圧の低い地域ではスリーブをはずして接続してください。)

取付ホースの接続が終了したら全体を見まわし、異常がないことを確認してください。また、排水ホースの先は自然にたれ下がる様にし、流しの炊事場に支障のない所に流れる様にしてください。



※分岐水栓及び本体ホース口にホースをはめ込む際、ホースをお湯であたためてからはめ込む様にしてください。(無理にホースをはめたり、抜いたりすると根元から折れる場合があります。)

●壁掛けとして本体を設置する場合 ※壁掛けフックセット別売

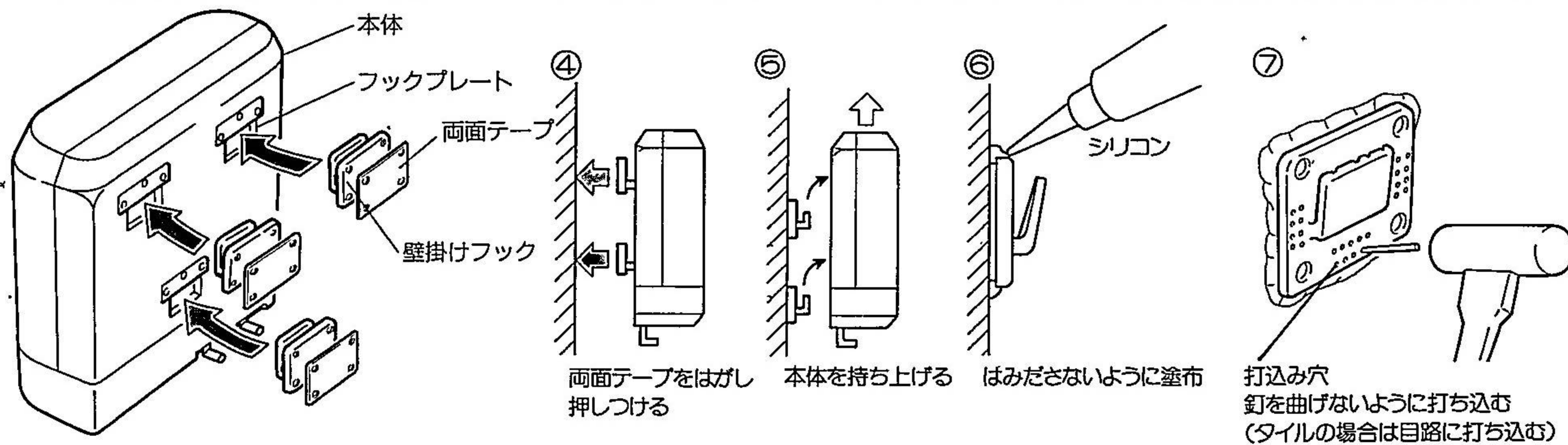
本体に取り付いている脚のネジをゆるめてはずします。

- ④壁掛けフック(3個)に両面テープを貼ります。
- ②本体背面にあるフックプレート(3カ所)に壁掛けフック(3個)を差し込みます。
- ③取り付ける壁面の汚れを十分に洗浄し乾燥させてください。(油分が残っていると両面テープの接着力が得られません。)
- ④本体の壁掛けフックの両面テープをはがし、その

まま本体が傾かないように注意し、壁に強く押し付けます。

- ⑤本体を軽く持ち上げて壁掛けフックからはずします。
- ⑥壁掛けフックを指で(2~3分)強く押し付け、両面テープの付き具合を確認し、その後その周囲にシリコンを塗布してください。
- ⑦壁掛けフック3カ所のうち2カ所を釘で打ち止めます。

(注：タイルの場合は目路に打ち込んでください。)



※下記のいずれかに該当する場合は、据置きとしてください。

1. 壁が平面でなく、壁掛けフックの両面テープが接着できない場合。
2. 付属の釘が打ち込めない場合。
3. 壁の状態が悪く壁面の剥離のおそれのある場合。

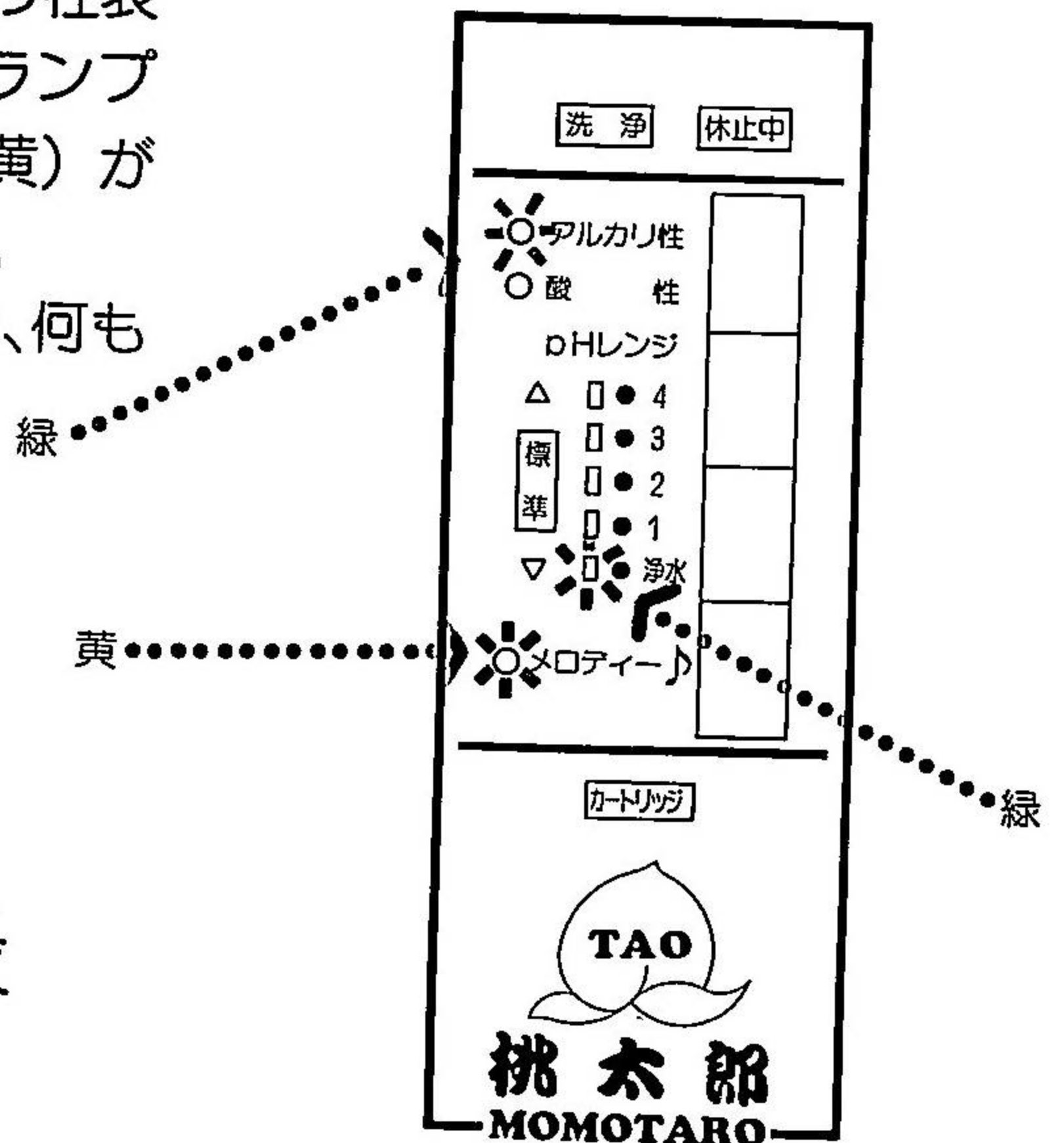
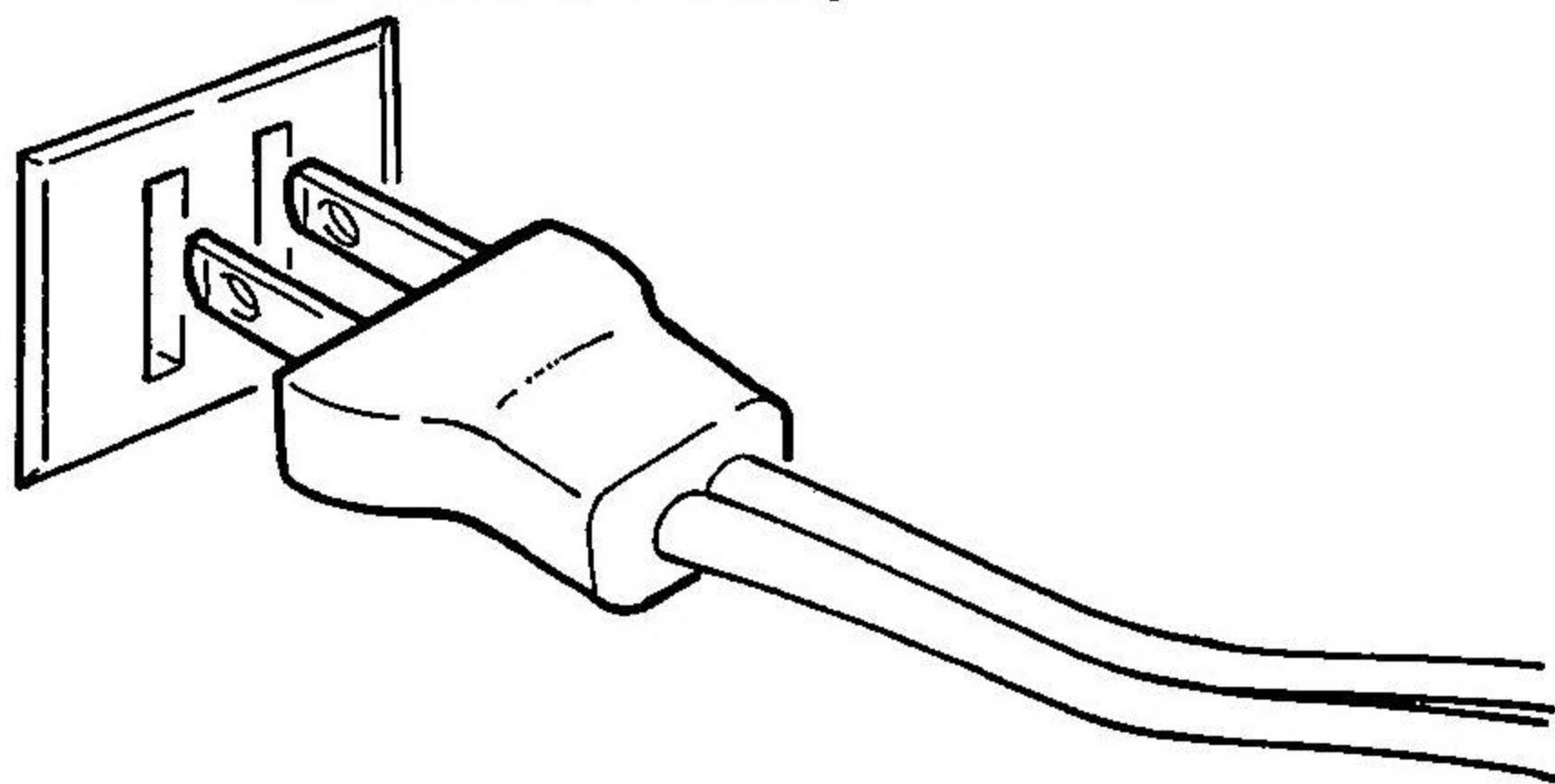
※落下・破損をさけるため、本体にホースを接続してから本体をフックに掛けてください。

ご使用方法

本体の設置とホースの接続が終了したことを確認してください。

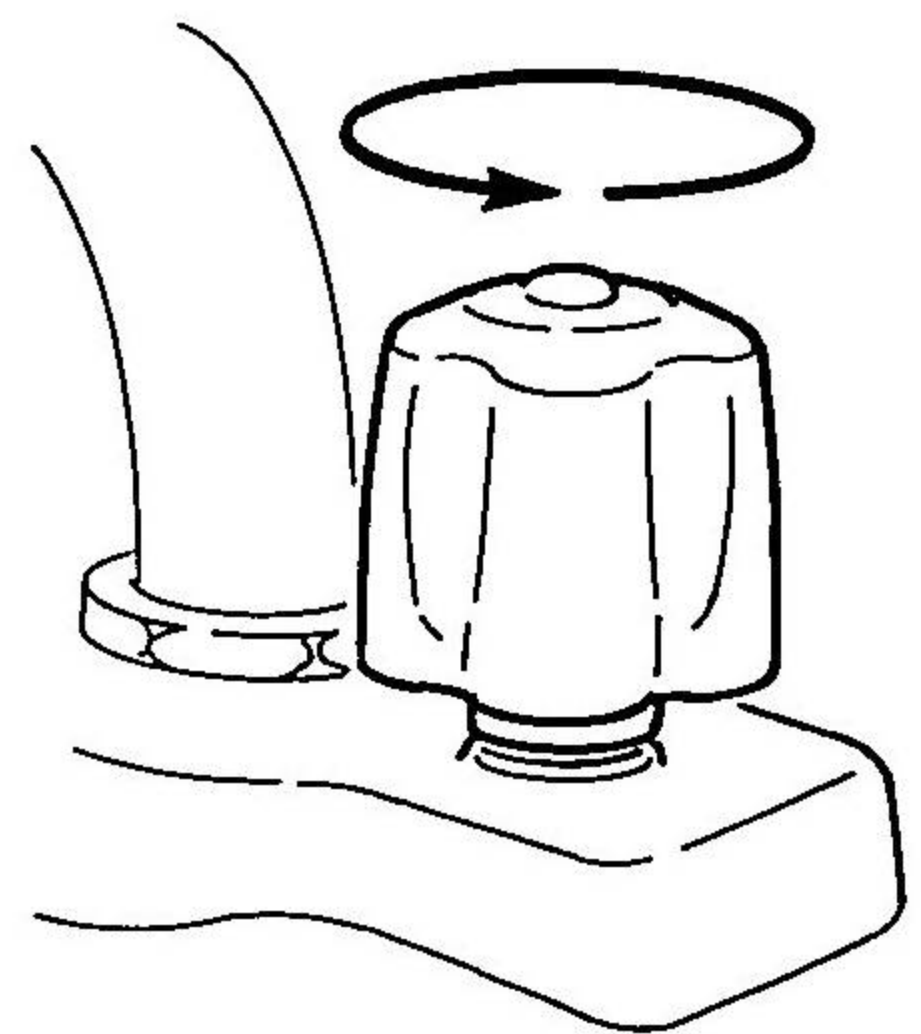
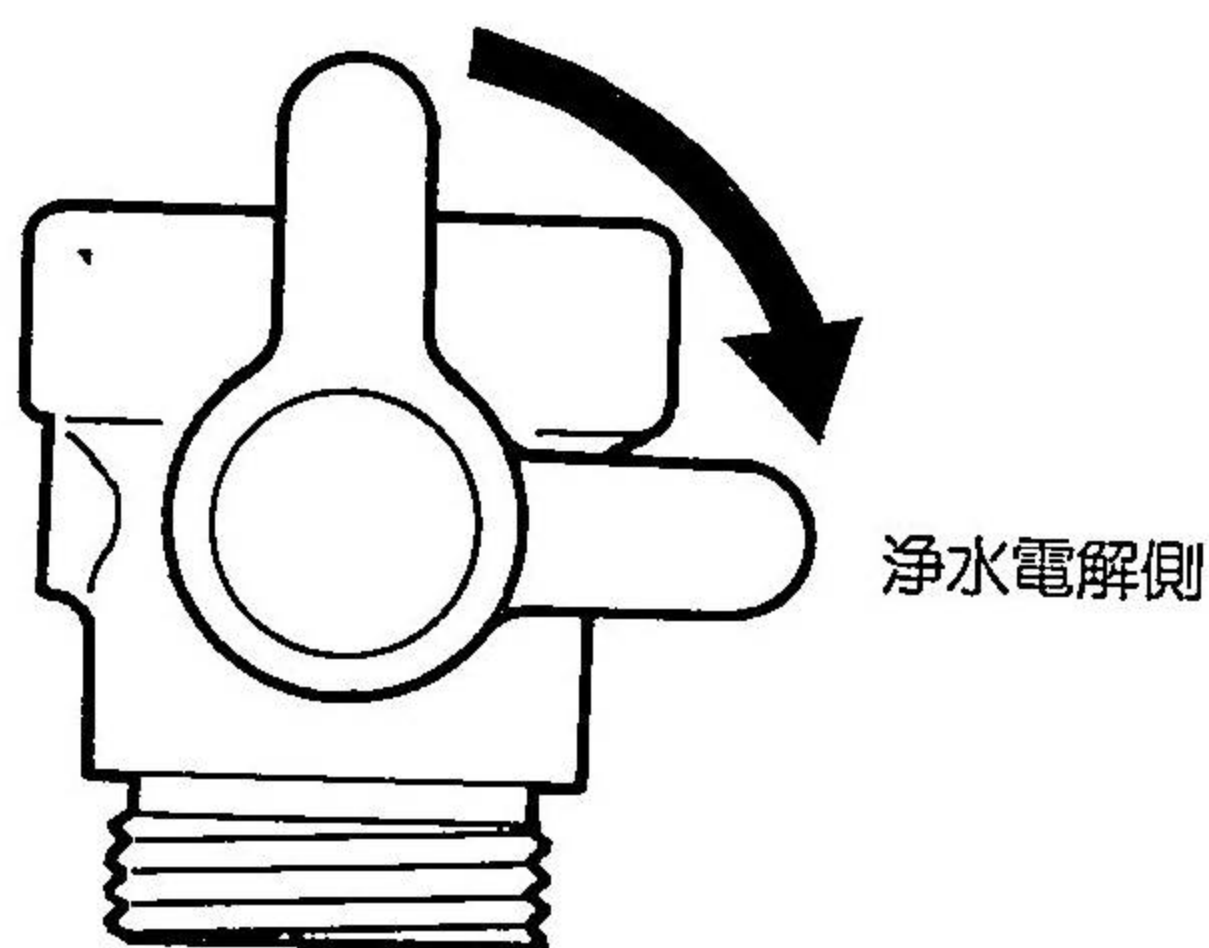
1

電源プラグを差し込んで、アルカリ性表示ランプ（緑）、PHレンジ表示ランプ 浄水（緑）、メロディーランプ（黄）が点灯することを確認してください。
（カートリッジがはずれている時は、何も点灯しません。）



2

分岐水栓のツマミを浄水電解側にして、水道蛇口のコックを開いてください。



3

1. ご使用の際はコップ1～2杯の捨て水をしてからご使用ください。
 2. 長時間（1～2日）使用されなかった場合は1～2分間通水し、捨て水をしてからご使用ください。
- 浄水カートリッジが新品の際には、カートリッジ内の活性炭がまじった黒い水が出てきますので水が透明になるまで通水してからご使用ください。

4

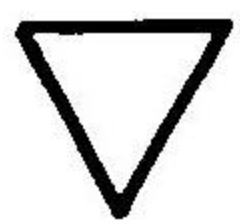
通水量表示（緑）を確認してください。



【水圧の高い地域では蛇口を絞って調節することをおすすめします。】

標準

—— PHレンジ設定に適した流量



【分岐水栓のつまみ位置がきちんと切り換えてありますか？ 又は水道蛇口のコックの開け方が足りなくありませんか？ スリーブははずしてありますか？】

通水量表示は適切に使用する目安ですので、調節をできるだけおすすめします。

5

PHレンジ設定

最初にPHレンジ表示ランプが浄水の時、浄水のための設定となります。PHレンジ設定スイッチのUP/DOWNを1回押すごとにPHレンジ表示ランプ（緑）が点灯し、電解の強/弱を設定することができます。

□ ● 4

電解強

□ ● 3

□ ● 2

□ ● 1

電解弱

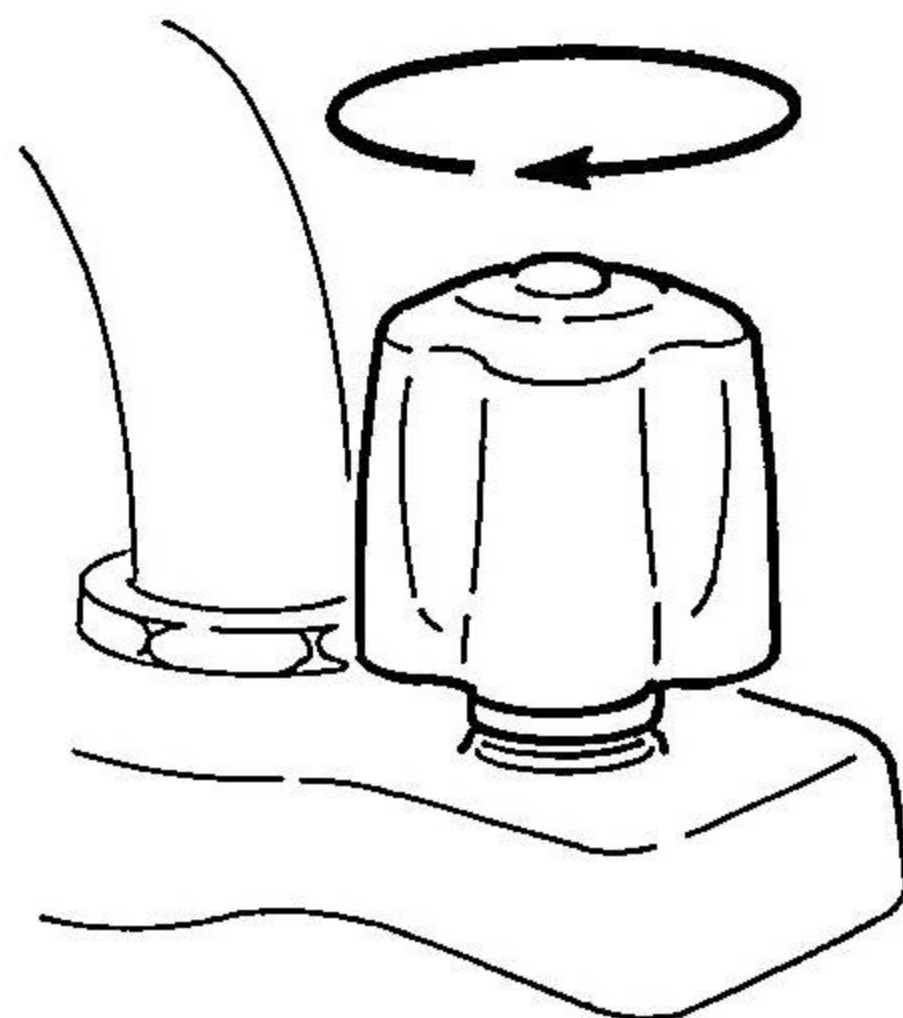
□ ● 浄水

浄水のみ

※水道水温の高い時にレンジダウンすることがあります。（夏場で水温の高い時は、冷たい水が出てくるまで捨て水をしてください。）

6

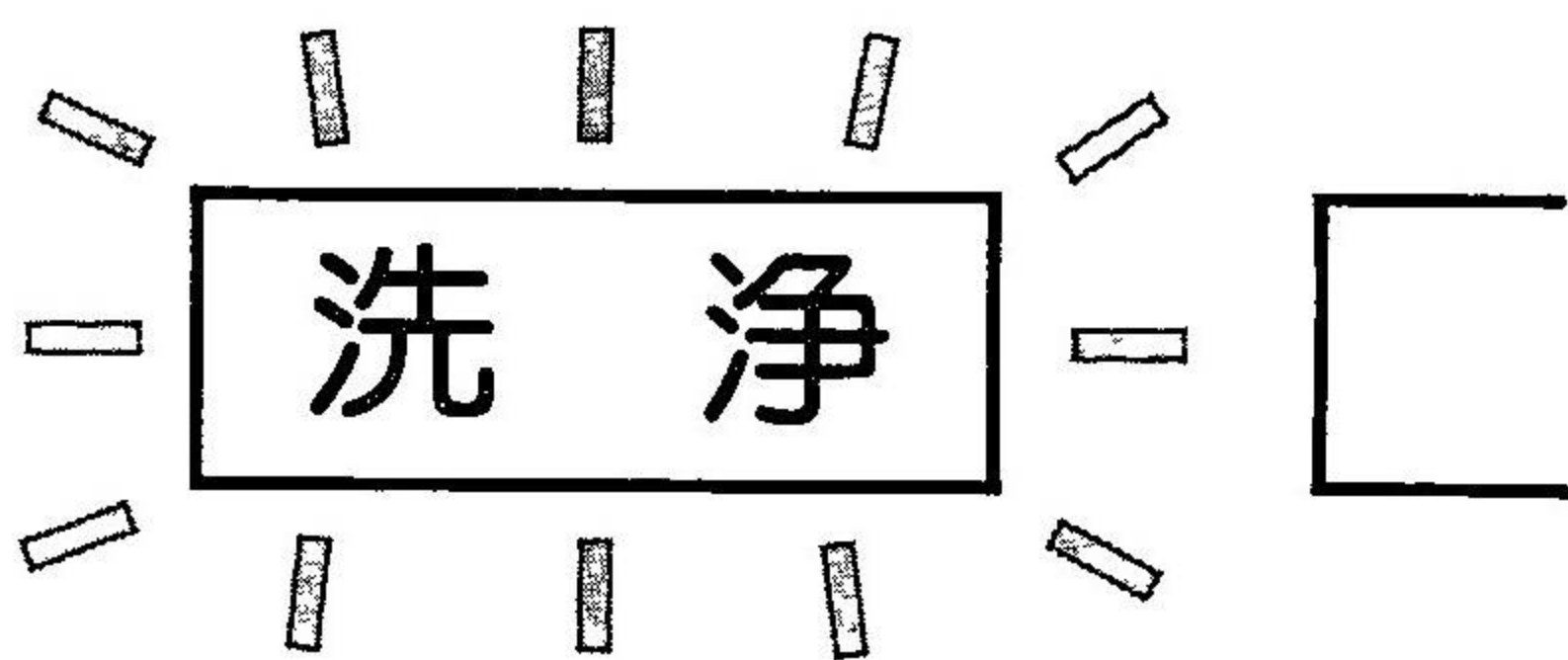
取水が終了したら水道蛇口の
コックを締めます。



7

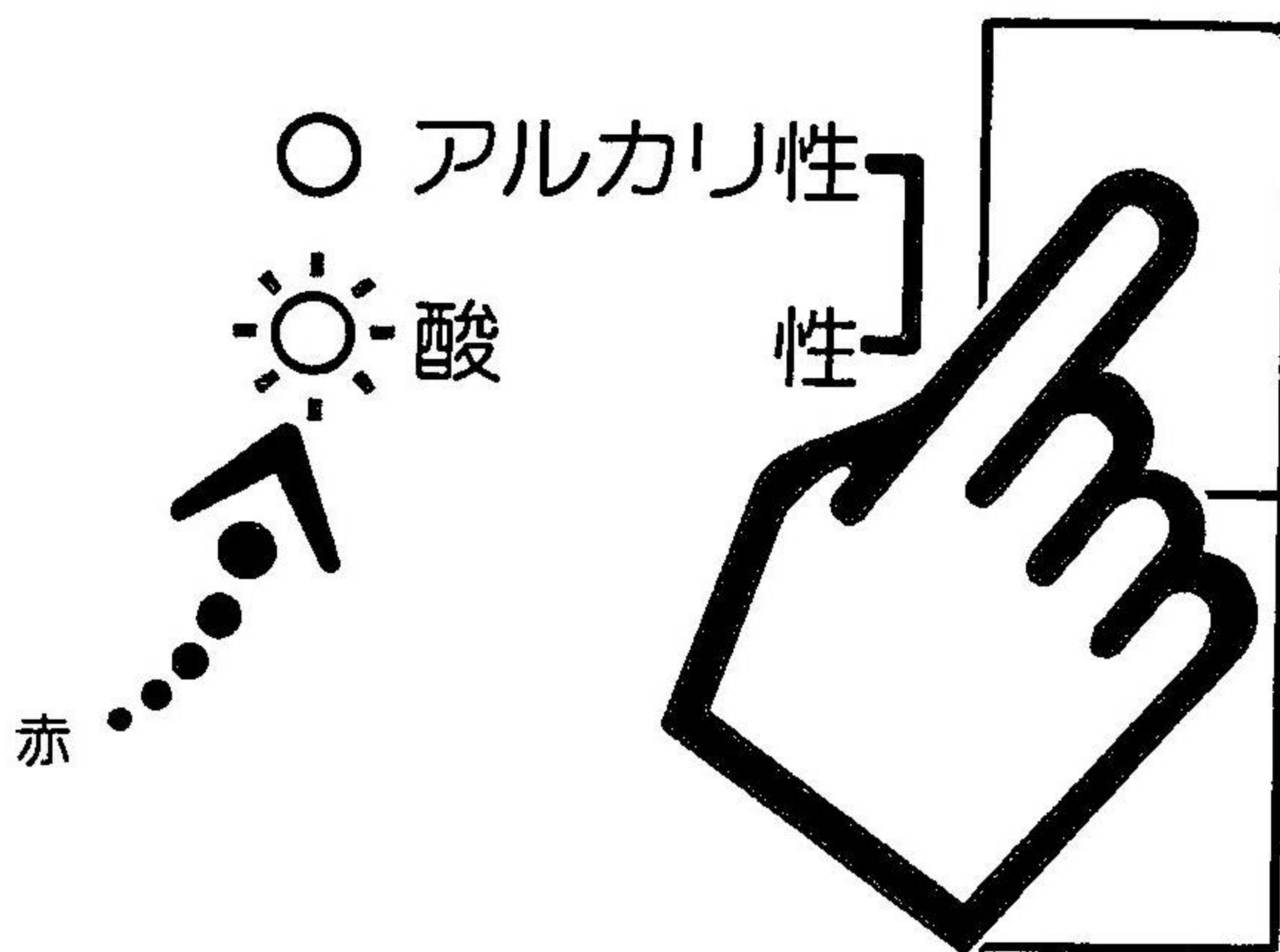
洗浄表示ランプ（黄）が点灯する。

- ・アルカリ性電解水の通水量に応じてマイコンが働き、水道蛇口のコックを締め、水を止めると自動的に電解槽電極板の洗浄を行います。
- ・洗浄が終了すると自動的に洗浄表示ランプは消灯します。
- ・洗浄表示ランプ点灯中に通水させると同時に洗浄が中止し、通常使用状態（電解）に切り換わります。
（できるだけ洗浄表示ランプ点灯中の使用は避けてください。）



酸性電解水を利用する場合

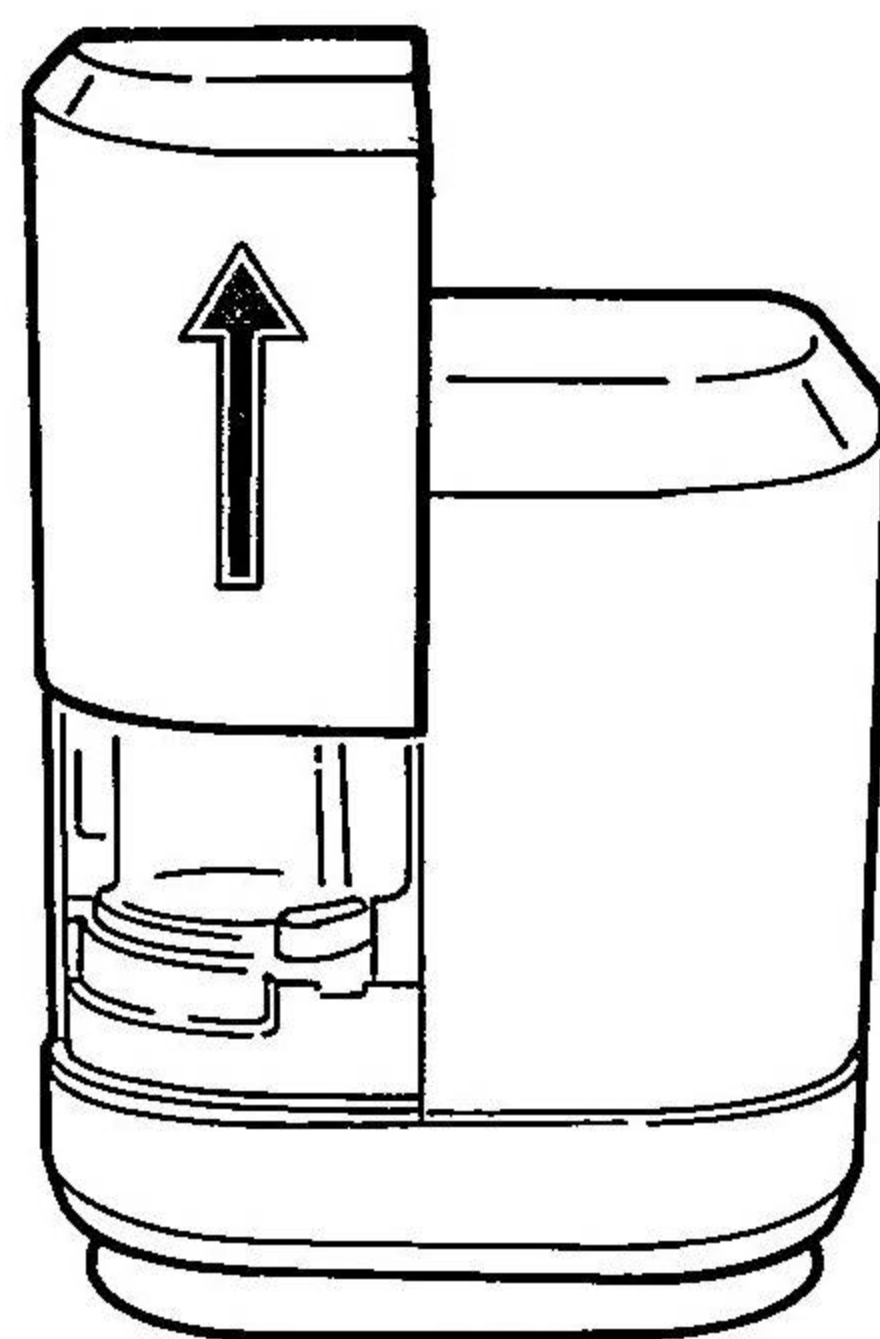
- ・通水中のアルカリ性／酸性切り換えはできません。
- ・切り換えスイッチを押すと、酸性表示ランプ（赤）が点灯します。メロディランプが点灯している時に酸性電解水を通水すると、メロディーが流れます。
- ・酸性電解水を使用して通水を止めると、自動的にアルカリ性にリセットされます。
- ・カルシウム分の多い硬水地域では1日1回以上3～5分間の酸性通水をおすすめします。（自動洗浄不足によるカルシウム固形分等の付着を防ぎ、通水路の詰りを防ぎます。）



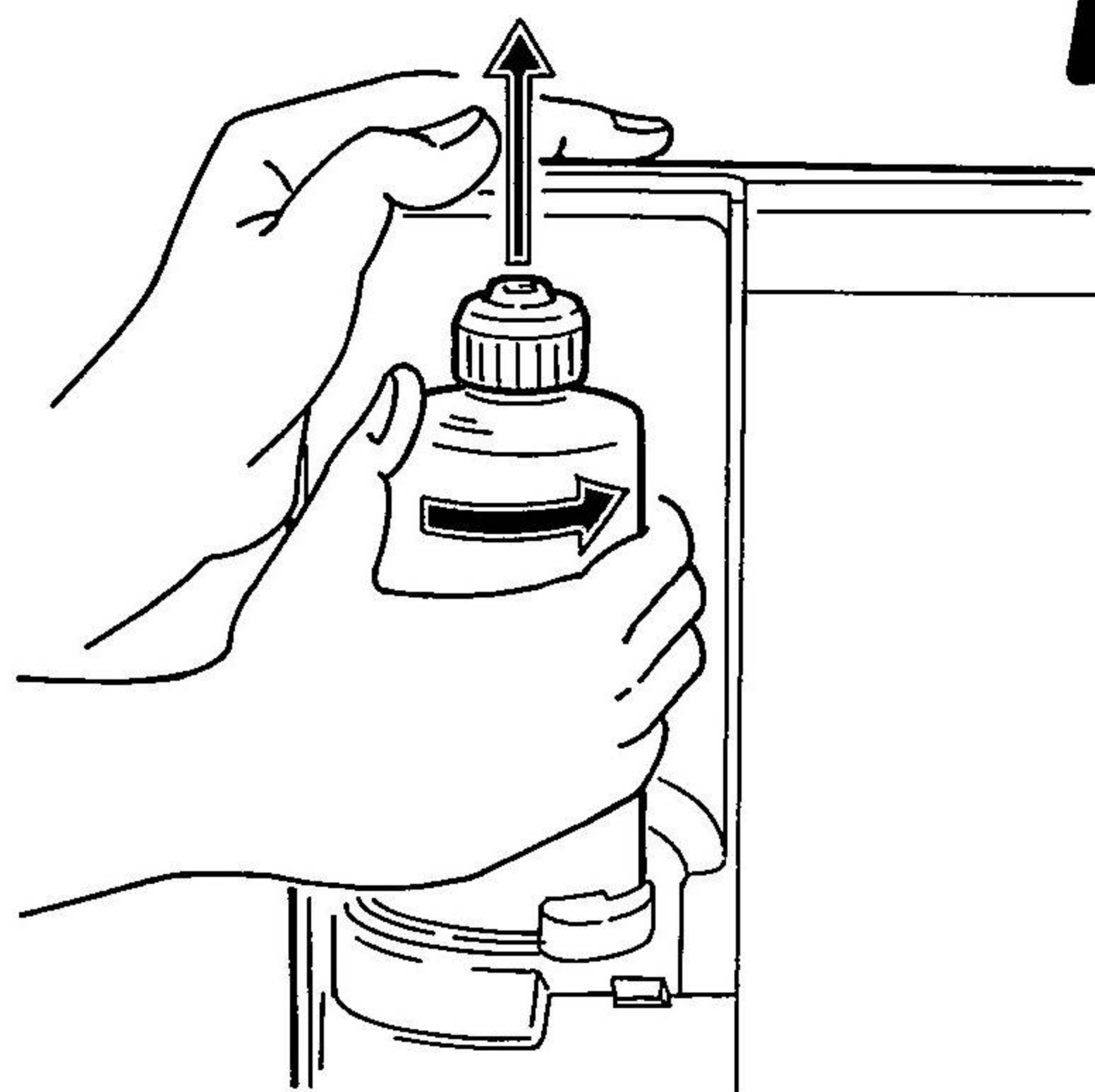
浄水用カートリッジの交換方法

カートリッジランプ（黄）が点滅を始めたら、カートリッジの寿命が近づいていることを意味します。そろそろカートリッジの交換準備が必要です。早めにお近くの販売店にてお求めになってください。（寿命になった場合は、カートリッジランプが点灯したままになります。）

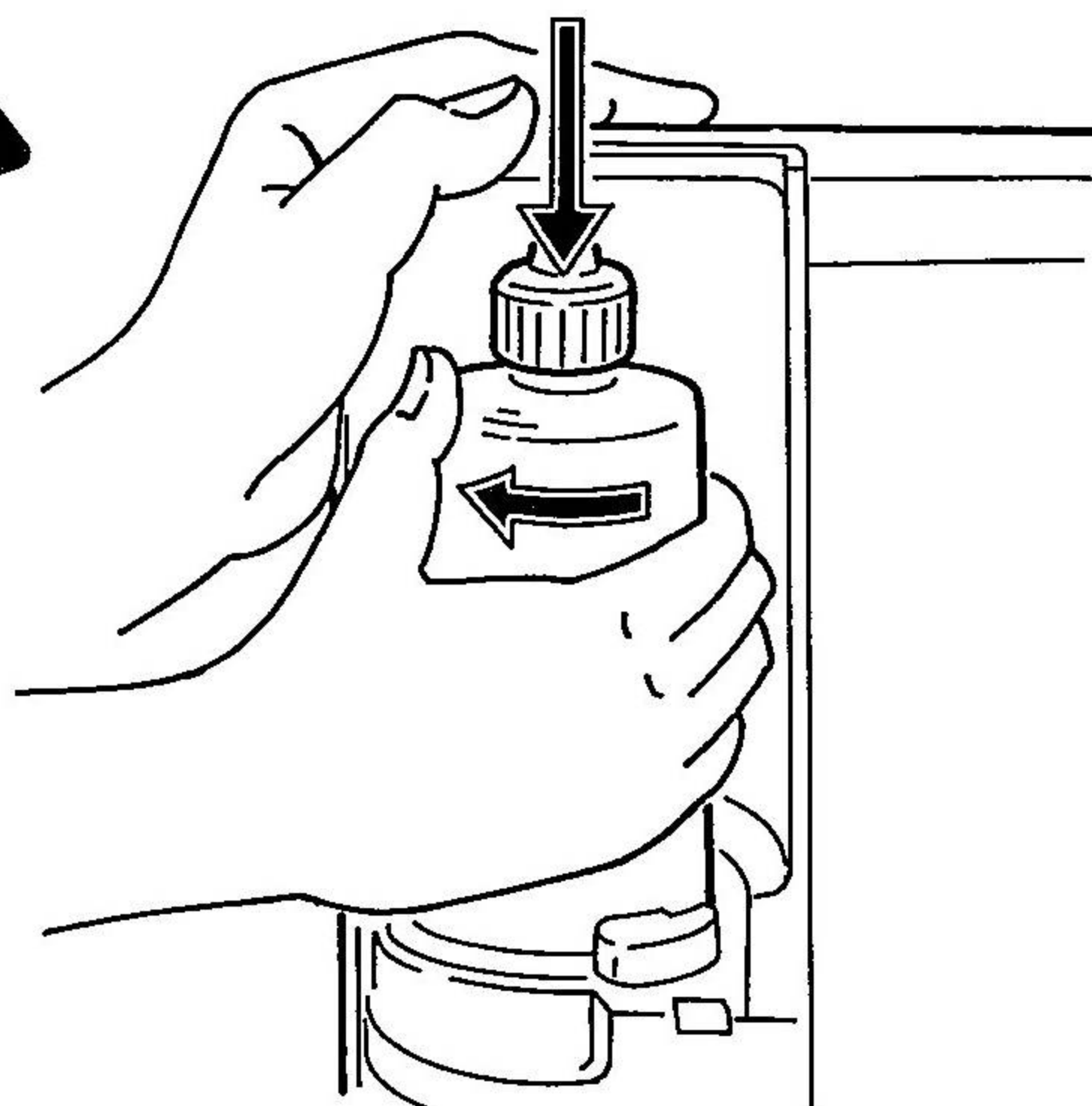
1. 水道蛇口をしっかり締めてください。排水ホースから残水が出なくなるまで交換はしないでください。（止水後約5分間経過してから交換作業をしてください。交換作業は電源プラグを入れたままおこなってください。）
2. カートリッジ収納カバーを開けてカートリッジを交換してください。



カートリッジ収納カバーを上押し上げる。



本体を押さえてカートリッジを回してはずす。（メロディー音が鳴る）

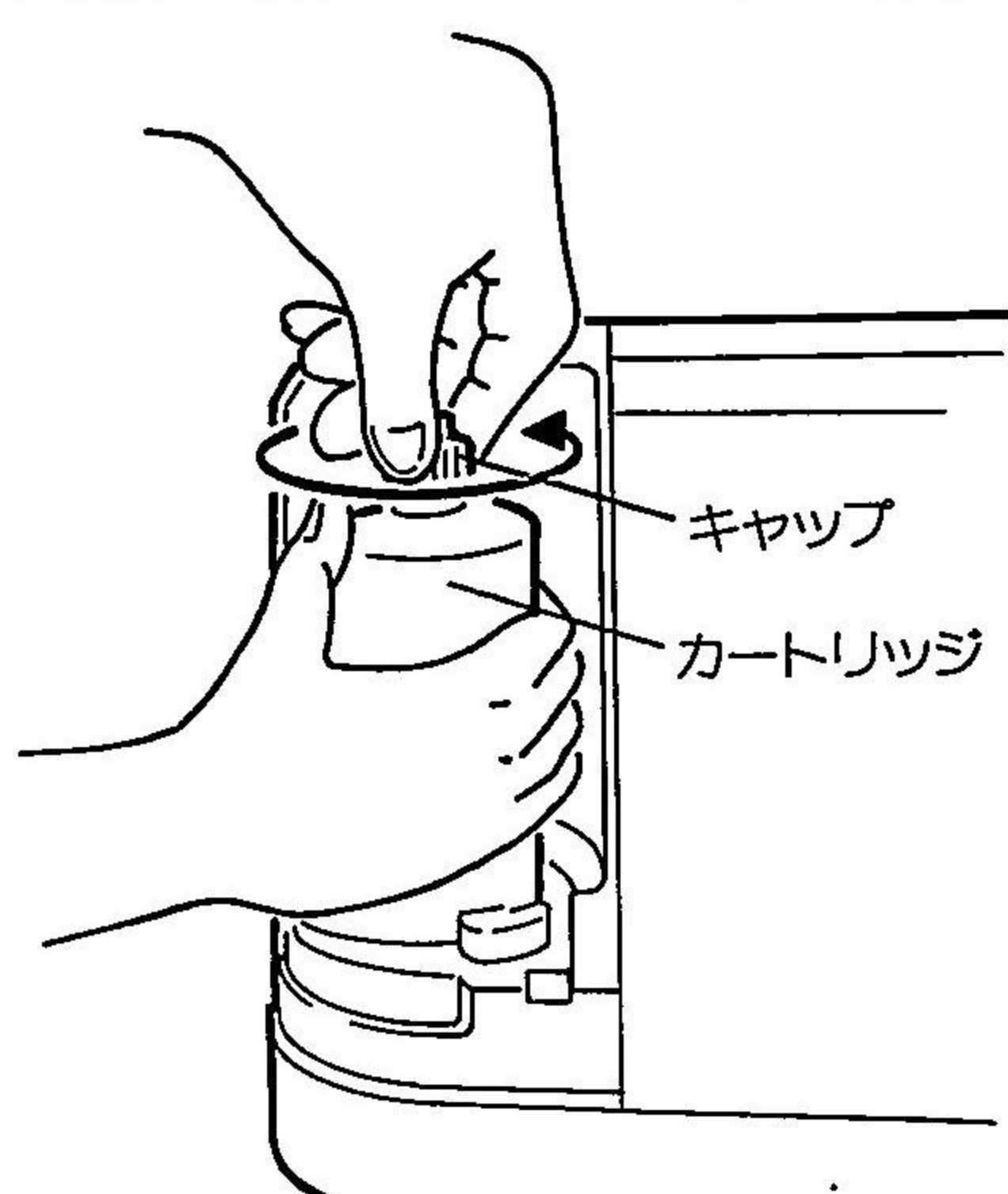


新しいカートリッジをもとのように取り付ける。（メロディー音が鳴る）

注意事項

- ※ 1時間以上本体電源プラグをコンセントからはずしておきますと、カートリッジの寿命表示が正しく表示されなくなります。
- ※ カートリッジをはずすと積算流量はリセットされますので、カートリッジの交換時以外は取りはずさないでください。
- ※ 寿命表示は原水残留塩素2ppmを基準として設定されていますので、残留塩素の多い地区でご使用の場合は、表示にかかわらずカルキ臭が感じられるようになったらカートリッジを交換してください。
- ※ 誤って止水直後にカートリッジをはずしてしまったり、又ははずしたまま通水した場合、本体内部に水が入ることがありますので、ご注意ください。この時は本体底部の水抜き栓より水を抜いてください。

グリセロリン酸カルシウムの補給



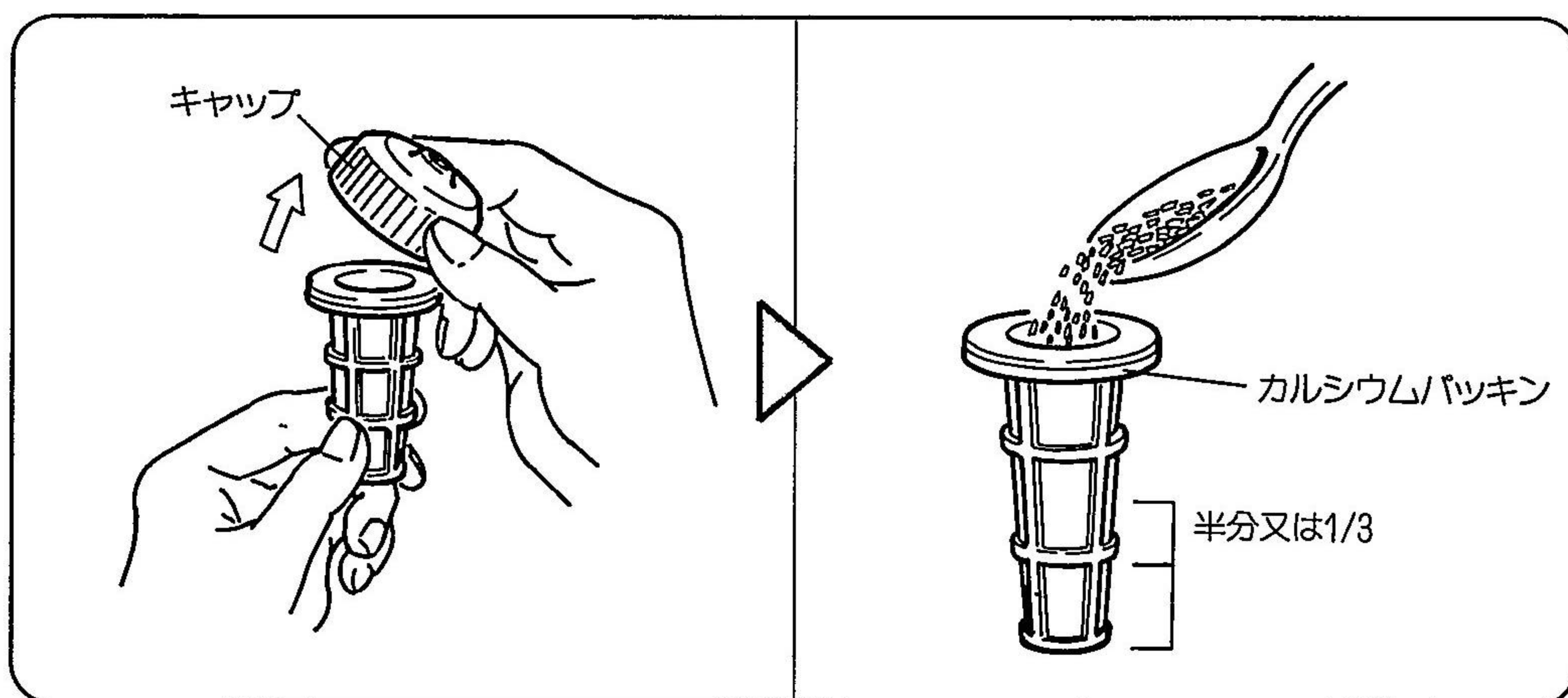
カートリッジをしっかり固定し、カルシウム添加筒を抜き取ってください。

**カートリッジは絶対に
はずさないでください。**

グリセロリン酸カルシウムは電気分解を促進する添加物として使用しています。

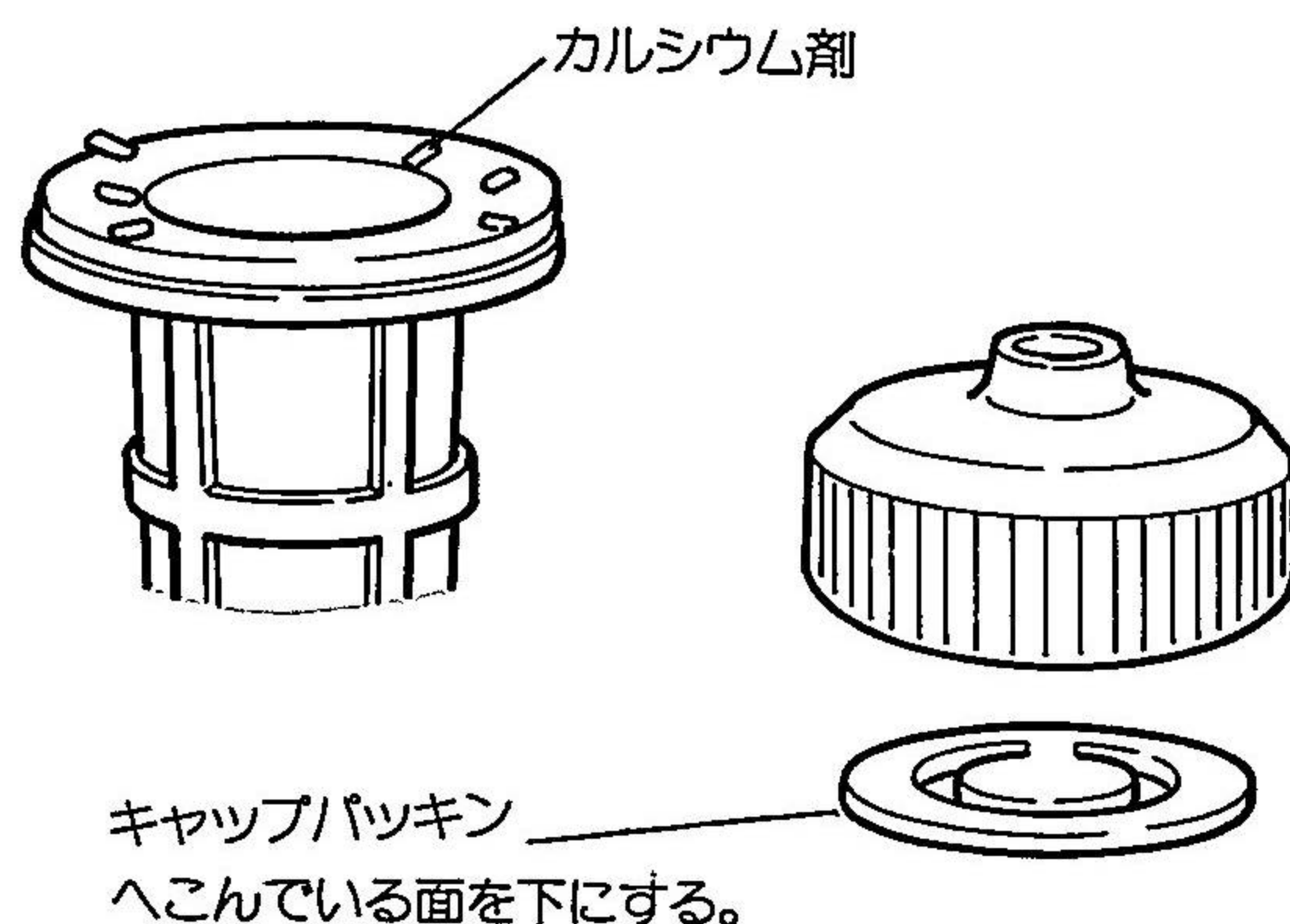
カートリッジ収納カバーをはずし、カルシウム添加筒を抜き取ってください。添加筒のキャップをはずし付属のグリセロリン酸カルシウムを、スプーン等で添加筒の半分又は1/3位まで入れ、キャップを締め再びセットしてください。

3～4日に1回はカルシウムを入れ換える様にしてください。(洗ってください。)



注意事項

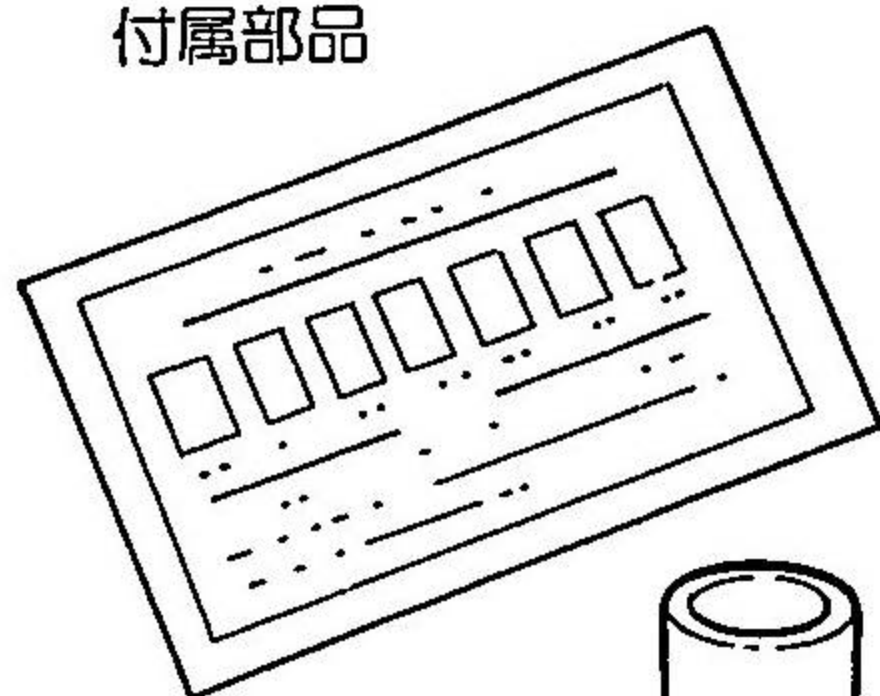
- ※カートリッジは絶対にはずさないでください。
- ※キャップが締まっていなかったり、カルシウム剤がキャップや添加筒、カートリッジの淵にこぼれたりすると、水もれを起こします。
- ※指定のカルシウム剤以外は使用しないでください。
- ※長時間ご使用にならない時はグリセロリン酸カルシウムを捨て、添加筒を洗浄してください。
- ※キャップに付いているキャップパッキンには向きがあるので、はずさないでください。



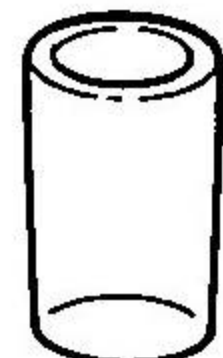
PHの測定方法

ご注意・お願い

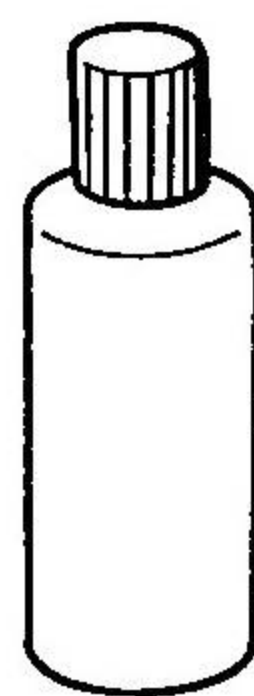
付属部品



標準比色紙



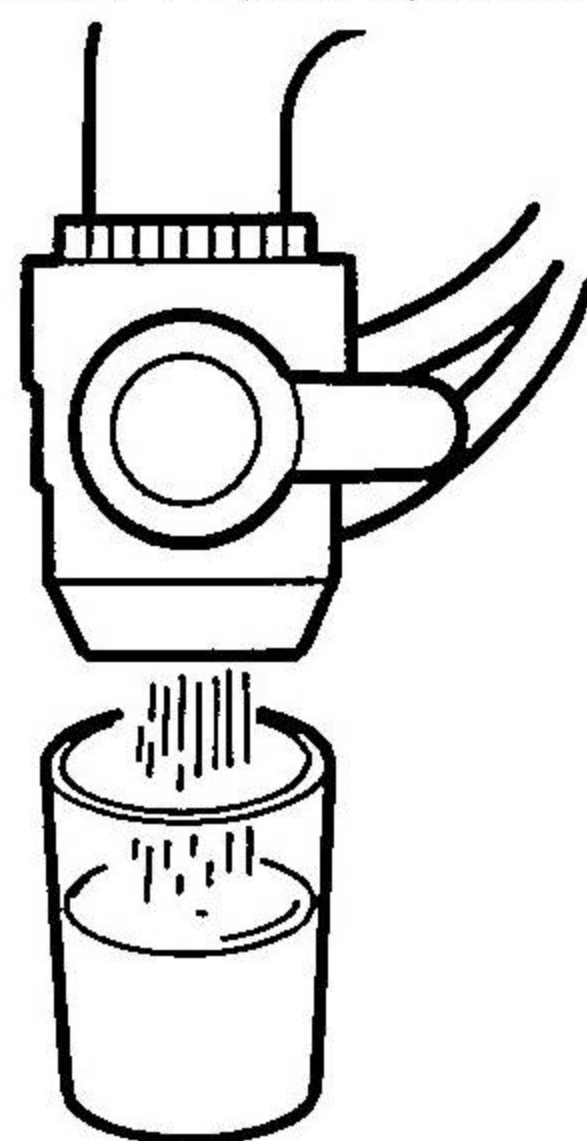
測定容器



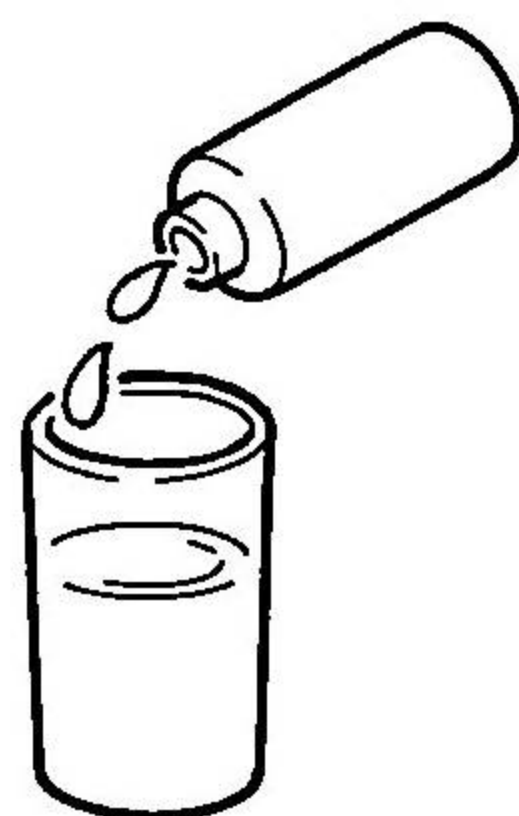
PH測定液
(アクアチェック)

- ①付属の標準比色紙は、参考としてご確認ください。
- ②「アルカリ性電解水」の場合—測定したら濃い紫(10.0)にならない—
原水の色が緑に近い場合は、流量表示の▽マークになるまで水圧を
下げて、ご使用ください。(通水時間は10分程度を目安としてくださ
い。)また、酸性電解水ご使用時に排水される水は、強いアルカリ性電
解水になっていますので、桶等で貯めてご使用いただけます。(止水
時に排水される水はお捨てください。)
- ③「酸性電解水」の場合—測定したら濃いオレンジ(4.0)にならない—
原水の色が濃い緑に近い場合は、流量表示の▽マークになるまでに
水圧を下げて、ご使用ください。(通水時間は10分程度を目安として
ください。)また、アルカリ性電解水ご使用時に排水される水は、強い
酸性電解水になっていますので、桶等に溜めてご使用いただけます。
(止水時に排水される水はお捨てください。)

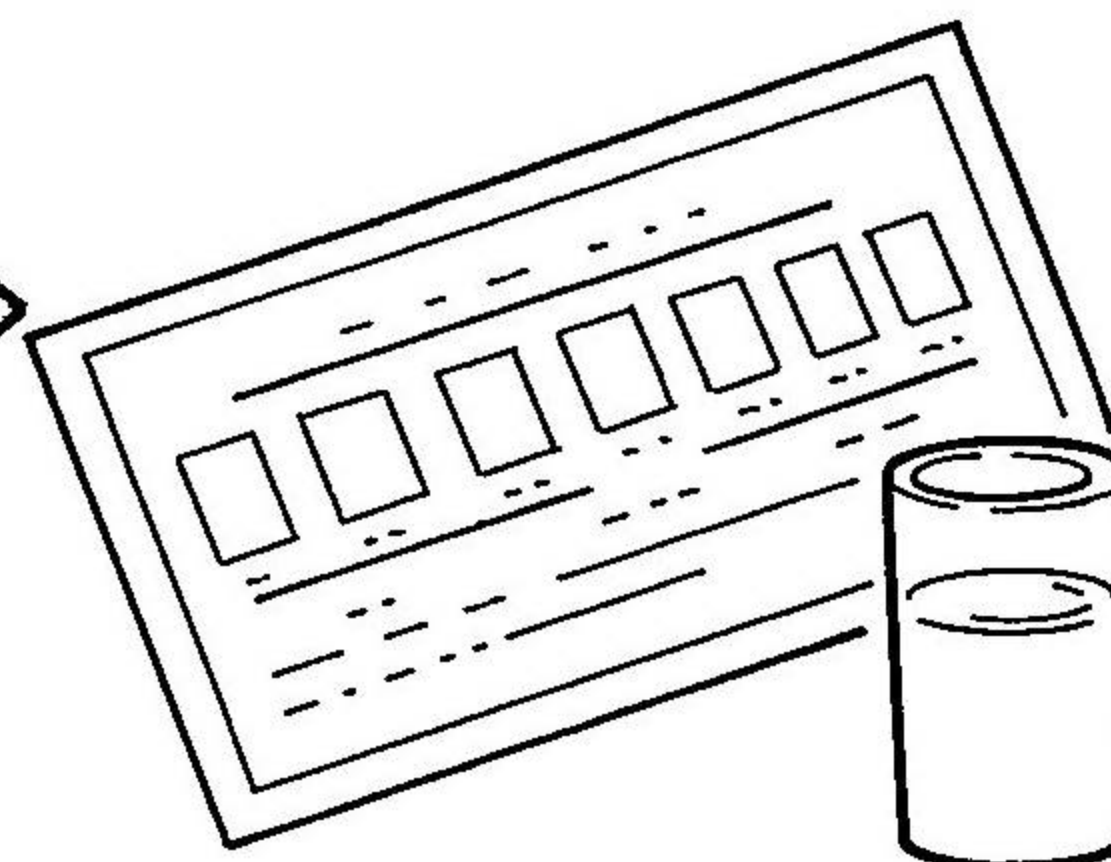
吐水口から出てくる電解水（アルカリ性電解水、酸性電解水）を測定容器に8分目程取ってください。



PH測定液（アクアチェック）を2滴ほど滴下し、よく振ってください。



着色した液の色と標準比色紙の色が同じPH値がこの電解水のPHです。



注意事項

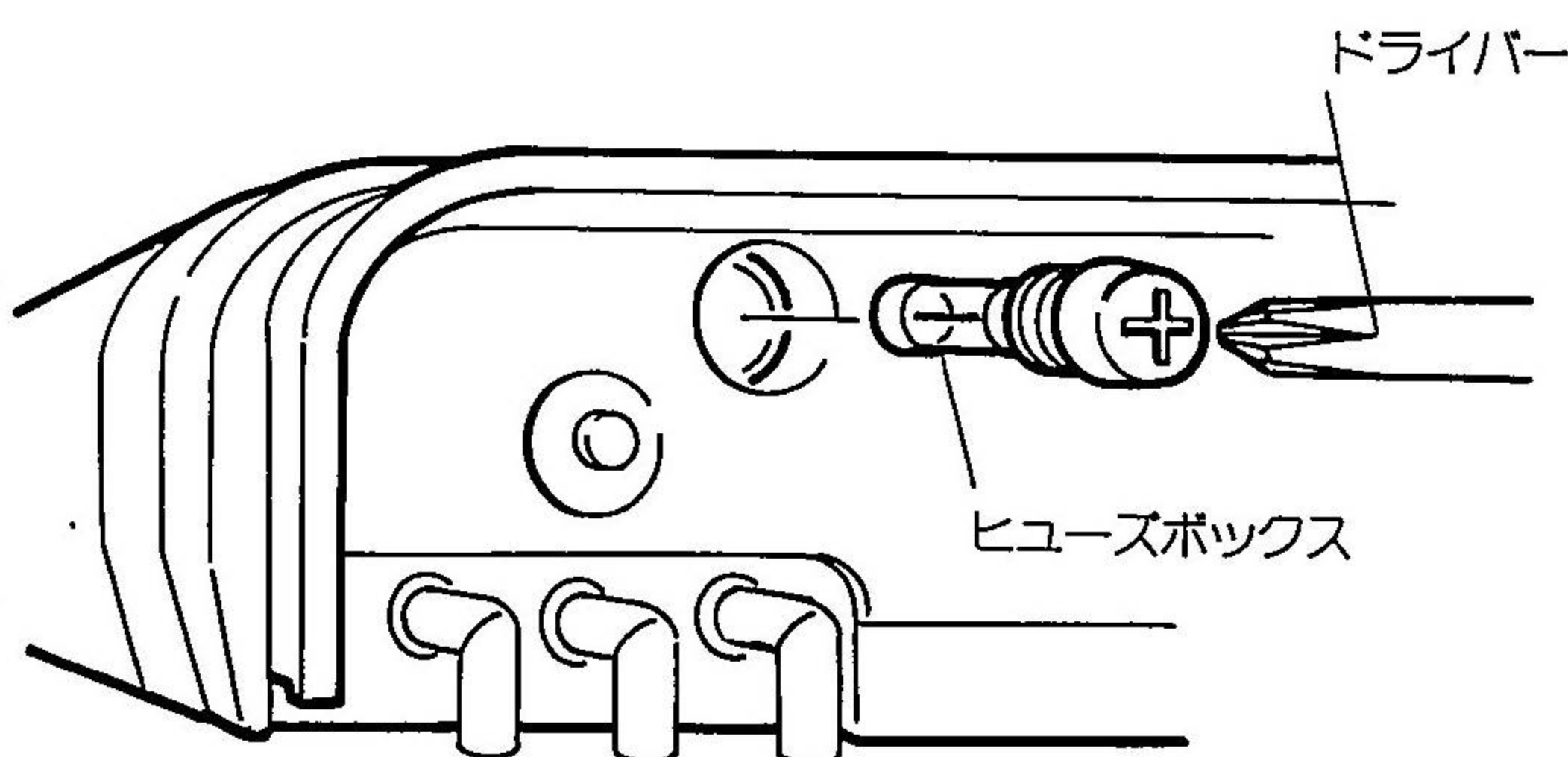
※PH測定液（アクアチェック）は、飲んだり点眼しないでください。もし誤って飲んだり点眼した場合は、水を大量に飲むこと又は水洗いを十分にし、医師にご相談ください。

ヒューズの交換

過電流や電気系統の異常が発生した場合、ヒューズが切れています。この様な時は本体底部のヒューズボックスをドライバーではずし、新しいヒューズ（電源電圧110Vの時は7A、220Vの時は3A）と交換してください。

注意事項

※ヒューズの交換は必ず電源プラグをはずして行ってください、また新しいヒューズに交換した後もすぐにヒューズが切れる場合は電気系統の異常ですので販売店にご相談ください。



故障と判断される前に

症 状	原 因
表示ランプがつかない。	電源プラグがコンセントに差し込まれていない。
	ヒューズが切れている。
休止中ランプが点灯している。	本体の温度が高くなっている。(サーマルプロテクターが働いた)
ブザーが鳴っている。	
電解水がPH試験液でテストしても青や紺にならない。又は瞬時にしかない。	PHレンジ浄水表示ランプがついている。
	電解能力の低下(長時間使用の場合)
	水中の炭酸の影響
電解水又は浄水の量が少なくなってきた。	水質が悪く、浄水カートリッジが目詰まりしている。
	電解槽の電極に硬度分が析出しているため、水の通りが悪い。
変な臭いがする。	浄水器カートリッジの寿命。
冬期朝、水が出ない。	接続ホースが凍ってる。
白い浮遊物が出る。	カルシウムが反応して固形化したもの。
赤水(サビなどのまじった水)が出る。	水道管のサビが出てきている。
PHレンジ表示ランプが浄水になる。	電解槽の電流が多すぎる場合
	水道水温の高い場合
	通水量が少ない場合

(注) ①故障した場合は、いじらずに販売店又は問い合わせ先にご連絡下さい。
②改造等は、事故の原因になりますのでしないで下さい。

処 理

電源プラグをコンセントに差し込んでください。

ヒューズを交換してください。

本体内部の温度が高くなると、安全装置が働きブザー音と休止中ランプ（赤）が点灯し、一時的に電解停止します。環境により復帰時間（周囲温度）は異なりますが、故障ではありません。本体が冷えるまでお待ちください。冷えると自動的に復帰します。
※ブザー音は10秒間だけ鳴ります。（どれか1つスイッチボタンを押すと音は鳴り止みます。）

PHレンジ浄水であると「浄水」なので電解されません。必要なPHレンジが得られるように設定してください。

自動洗浄では水質により十分に洗浄しきれないことがあるため、酸性水に切り換えて通水させてください。

炭酸による影響で故障ではありません。そのままご使用になってください。電解はされています。

水質により浄水器カートリッジが目詰まりすることがあります。そのような時は早め早めの浄水器カートリッジの交換をおすすめします。

自動洗浄では能力が不足しているため、切り換えスイッチにより酸性水を1分間程通水させてください。

水質が悪い地域では、浄水器カートリッジの寿命が極端に短くなることがあります。そのような時は早め早めに浄水器カートリッジを交換してください。

接続ホースの凍結が解凍するまでお待ちください。

酸性水に切り換えて1分間程通水させてください。その後は通水をし、水洗いをしてください。誤って飲まれてもカルシウムですので無害です。

PHレンジを浄水にして2～3分間程流し、赤い水が出なくなってからご使用ください。

電解質を多く含んだ水（電気の流れやすい水）で使用された場合ですが、電解水は得られますのでレンジを下げてご使用ください。

夏場で水温の高い場合や、混合水栓でお湯を使用された場合は冷たい水が出てくるまで捨て水をしてご使用ください。

蛇口の開け方が足りないか、又は水道圧が極端に下がっていませんか？蛇口や分岐水栓のつまみを確認してください。通水量が少ない場合は低いレンジでも電解水は得られますので、レンジを下げてご使用ください。

ご使用上の注意

〈取付上の場合〉

- ①分岐水栓を取り付ける場合は元栓及び水道蛇口のコックをしっかり締めてから取り付けてください。
- ②排水ホースを持上げたままの状態にしないでください。
- ③ホースが折れたり、本体の脚でつぶしたりしない様にしてください。
- ④火気、湿気、または油分は避けてください。(ガスレンジの側や浴室など)
- ⑤水抜きのできるように蛇口よりも高い所を選んで置いてください。
- ⑥傾斜のある所は絶対に避け、本体は水平に置いてください。
- ⑦壁掛けとして本体を設置する場合は、取扱説明書を良く読んでください。(詳しくはP. 8 参照)

〈利用する場合〉

- ①ご利用の際はコップ1～2杯の捨て水をしてからご利用ください。
- ②長時間(1～2日)利用されなかった場合は1～2分間、捨て水をしてからご利用ください。
- ③初めて利用する方は、PHレンジの低いレンジで少量からご利用してください。
 - 1. アルカリイオン整水器(医療用物質生成器)により生成した水(以下「生成水」という)を飲用するときは、次のことに注意してください。
 - (1)医薬品を生成水で飲用する場合は、医師または薬剤師にご相談ください。
 - (2)無酸症の人が飲用する場合は、医師の指示を受けて飲用してください。
 - (3)飲用して身体に異常を感じたとき、または、飲用し続けても症状に改善がみられない場合には、医師または薬剤師にご相談ください。
 - 2. 次の人は使用前に医師または薬剤師にご相談ください。
 - (1)持病のある人または体の弱っている人。
 - (2)肝臓、腎臓に障害のある人。
 - (3)医師または歯科医師の治療を受けている人。

〈使用する場合〉

- ①通水量表示ランプは、最適に使用する目安ですので、調節をできるだけおすすめします。
- ②通水量表示ランプが“▽”でも電解水は得られます。但し通水量が少ないため、電解度が高くなりますので、レンジを下げてご使用ください。
- ③PHレンジ表示ランプが点滅している時は、電解槽への電流が多すぎるので、設定レンジを1つ下げてご使用ください。(詳しくはP. 16 参照)
- ④洗浄表示ランプ点灯中の使用はできるだけ避けてください。
- ⑤連続通水、夏場又は水温が高い条件のもとで使用されますと休止中ランプが点灯(ブザーが鳴る)することがありますが故障ではありません。安全装置が働いたためで、休止中ランプが消灯するまでお待ちください。(詳しくはP. 15 参照)
- ⑥浄水用カートリッジの交換以外は絶対に浄水用カートリッジをはずさないでください。
- ⑦1時間以上本体電源プラグをコンセントからはずしたままにしないでください。
- ⑧カートリッジランプの表示は原水残留塩素2ppmを基準として設定されていますので、残留塩素の多い地区でご使用の場合は、表示にかかわらずカルキ臭が感じられるようになったら、浄水用カートリッジを交換してください。

仕 様

給 水 仕 様		吐水蛇口分岐式（Uターン方式）
給 水 接 続		分岐水栓セット（オプション有）
電 源 電 圧		AC110V/220V
消 費 電 力		約160W
本 体	寸 法	幅240×高さ290×奥行115（mm）
	重 量	約5 Kg
構 成		据置き・壁掛け兼用・浄水器内蔵
操 作 方 法		押ボタンスイッチ（電解強度・酸／アルカリ切換え）
最 高 使 用 水 温		約30℃
使 用 水 道 圧 範 囲		0.7～6 Kg _f /cm ²
電 解 方 式		連続式電解方式（流量センサ内蔵）
電 解	処 理 水 量	4.5～5 ℓ/min（原水）
	電 解 能 力 切 換	5 段階設定（浄水・1・2・3・4）
	電 解 槽	チタン＋白金電極
	電 解 洗 浄	オートフリーニング方式（マイコン制御による全自動洗浄方式） （使用通水量に応じて洗浄する）
浄 水 器	処 理 水 量	15,000 ℓ （原水残留塩素濃度 2 PPMに対し0.4PPMに達するまでの水量）
	カートリッジ表示	流量積算により、14tで交換時期予告ランプ点滅、積算15tでランプ点灯
	ろ 過 材 料	銀添粒状活性炭＋亜硫酸カルシウム
	処 理 対 象 物	残留塩素（カルキ臭）、悪味、有機化合物、赤錆び、カビ臭
	交 換 方 式	ワンタッチ交換システム
カ ル シ ウ ム 添 加		強制溶解型添加方式、添加筒内蔵
電 源 保 護 装 置		ガラス管ヒューズ
過 電 流 保 護		自動電流制御
過 昇 温 度 保 護 装 置		トランス内部 温度センサー内蔵

※本器の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

この製品は、保証書が添付されています。所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。万一故障した場合の無料修理期間および修理内容等は、保証書の記載内容に基づきおこなわせていただきます。故障と判断された場合は、お買い上げ店または裏面にご連絡ください。